THE WOMAN'S WEEKLY

第三巻第一號

大正六年一月一日發行（毎週金曜日發行）

大正四年十一月四日第三種郵便物認可

# 婦人週報

## 新年號目次

□順境の日本……小橋三四子

□時事週評……同前

□幸運の創造……松本博士

□挿畫「初日」……森作湖仙

□一人一評＝三輪田眞佐子……エム、ケイ、

□私の最も幸福と感じた時

三輪田眞佐子、矢島楫子、鳩山春子、羽仁もと子、櫻井ちか子、嘉悦孝子、安井哲子、吉岡彌生子、與謝野晶子、三谷民子、吉川民子、高村智惠子、岩淺時子、

□この搖籃

中條博士夫人の子女方の教育振……民子

□短歌「石の枕」……安中花子

□挿繪「鐘の音」……近藤浩

□お正月のお宅のお遊びは

高島壽子、西﨑寺新子、田中芳子、久留島岑子、神谷信子、田中千代子、田丸從子、

□職業案内裁縫……松江操子

□松竹梅……角田一忠

□福引と富籤……瀬田新鶯

□端書や名刺の利用法……河口愛子

□歌留多會の馳走のいろいろ……和田むめお子

□春の七草……廣田花崖

□オハナシ「太郎の元旦」……あづま

□小説「力」……木内錠子

□時事……新刊紹介……編輯室より

定價一部四錢五厘　郵送料五厘

婦人週報社



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

御註文の節は婦人週報にて見たる旨御記入を乞ふ

# ◎ 特價販賣 ◎

從三位 下田歌子先生著

## 最新刊 男女 結婚要訣

特價金壹圓（直接市込に限る 大正六年一月中）

四六判三百八十餘頁
布製 天金 意匠表紙
口繪三色版寫眞版入
定價金一圓三拾錢
送料金八錢

結婚は人生の一大事なり而かも實際に於て其方法を誤り一生不幸の淵に沈淪するもの多きは痛歎に堪へず之れ近時新聞に雜誌に結婚問題の論議せらるゝ所以なり本書は著者が該博の學殖と高遠なる識見を以て結婚の眞の意義と方法を懇切丁寧に說述してあらゆる結婚問題をも最も明晰に解決せられた近來の一大快著なり蓋し女子教育家女教師の良參考書たるは勿論紳士淑女青年男女が一讀再讀せざるべからざる良書なり

内容（一、結婚の大義 二、結婚の目的 三、結婚の沿革 四、内外結婚の異同 五、婚約 六、夫婦の選擇法 七、婚約と相性 八、血族及異人種結婚の可否 九、現在に行はれつゝある結婚 十、適當なる結婚方法と夫妻の覺悟 十一、現今の婚禮式 十二、離婚 十三再婚 十四、結論）

大妻技藝學校長大妻一惠先生著

## 最新刊 手藝

特價金壹圓貳拾錢（直接市込に限る 大正六年一月中）

四六判四百餘頁
布製天金意匠表紙
口繪挿圖三百餘種
定價金壹圓五拾錢
送料金八錢

[illegible]撰手藝材料器具目錄御申越により贈呈可致候

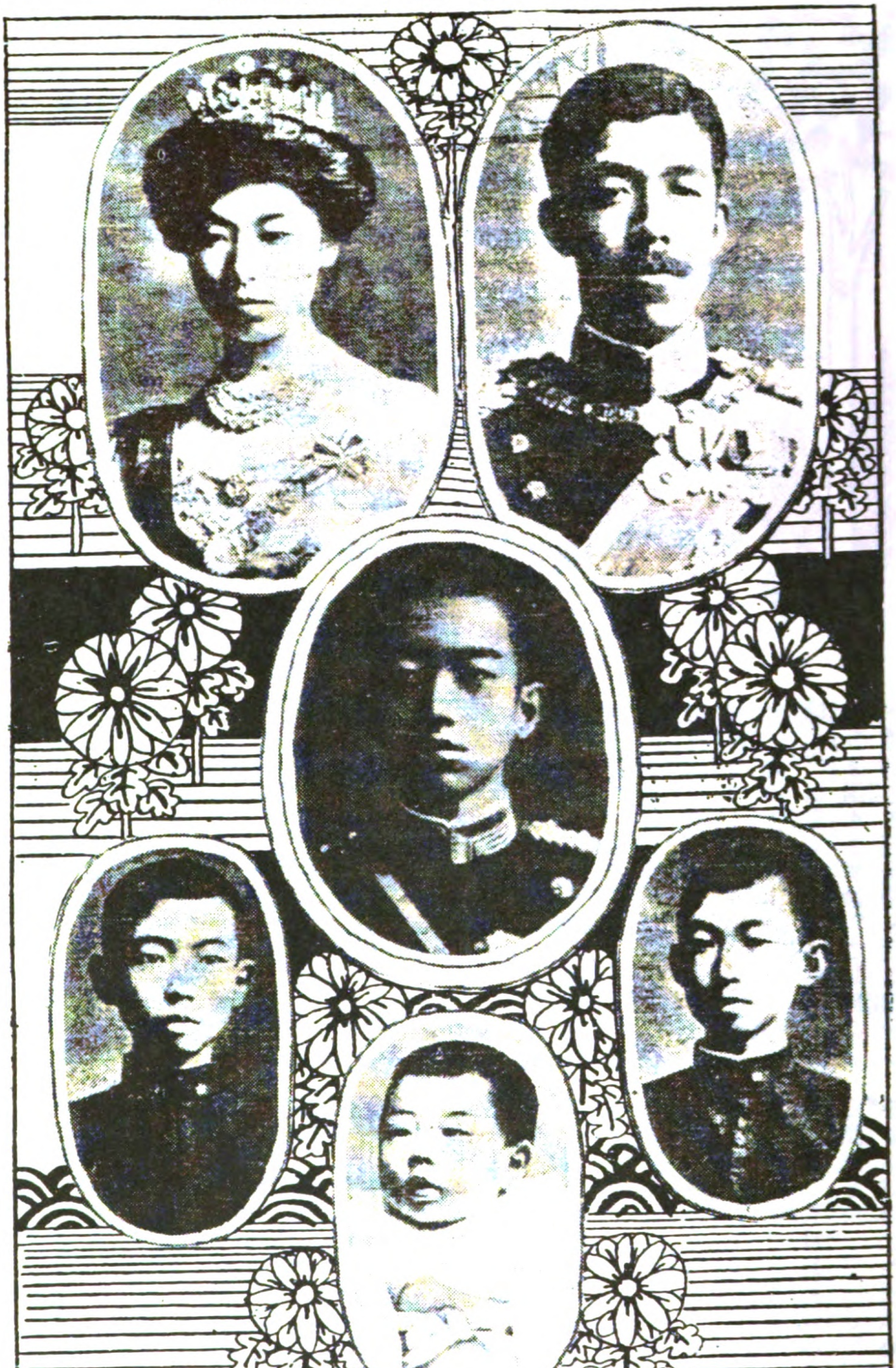
本書は我國手藝教育界に名聲高き大妻先生が多年の研鑽と經驗に基かれ一般婦人に必要なる袋物、摘細工、壜細工、編物、儀式用、折紙、水引結方等の各手藝を先生獨得の個人教授法により何人にも解し易く獨習の出來得る樣三百餘種の圖解を以て其材料と製作の順序を懇切丁寧に說明せられたるものにて現今數多き手藝書類中他に其比を見ざる最も優秀の良書なることは世の夥評措く能はざる所なり蓋し女學校、女教師の良參考書たるは勿論令孃、主婦の手藝寶典として缺くべからざる珍書なり

發行所 東京市本郷區本郷三丁目十七 株式會社 三育社 電話下谷 六五〇貳番 振替東京 貳五貳壹貳番



Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

## 最近の皇室の御家族





Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# 順境の日本

## この境遇を善用する用意が大切

□平和の曙光は見え乍ら

獨逸の講和提議に、稍平和の曙光見ゆるに至りしも、なほ戰亂の平定には程遠かるべき歐洲列國は、今や敵も味方も殆ど日常の食糧にも事缺き、國内に殘りし老若男女も、さながら戰場に在るが如く惡戰苦鬪を續けつゝある折柄、我が日本は未曾有の好況の中に年を送り、玆に大正六年を迎へる事となりました。世界過半の文明諸國に禍した戰爭は、却つて我が日本に幸したるが如く、貿易は空前の輸出超過を示し、夥しき正貨の流入に積年の負債に疲れし日本の中に新らしき活氣を漲らして來ました。國として我が日本は、今や順境に處して居るのであります。

□用意なき順境

凡ての事に萎縮を感ずる逆境よりも、順境に處してのび〱とした氣分の中に、萬事發展の策を講ずるのは、幸福に違ひありません。然しながら人間は弱いものであります。鞭撻が緩んで、双の翼に自由な飛躍の力に充ちた時には、稍もすればさま〲の内外の誘惑に陷り易く、却つて其の裏は折られて再び起つ能はざる致命傷を負ふ事がないとも限りません。こは何れも順境に處する用意を怠つたので、其の富、自由に却つて破滅を招くによるのです。俄か分限が世間の指彈きとなるのも、畢竟富に處する用意のない中に、金を持つたからであります。日本の今日も俄か分限の轍を踏むことなきかと氣遣はれます。

□思想の一新

今日の日本としては、さま〲の問題がありませうが、最も急なものは「如何にして世界的たり得るか」と申すことであります。これには外形より云へば衣食住、言語、人の體格の改善等もありませうが、先づ何よりも其の思想を一新しなければなりますまい。大和魂と共に、我が國民の間に伏在して居る島國根性を一掃しなければなりません。維新の際に破られた筈の閥族政治は、今に尙行はれて居ります。信教の自由は許されて居りながら、識者の間にも、公平な宗教觀念は抱かれ難く、一致團結を欲しながら、常に瓦解を招ぎ、先輩は後輩の進路を啓くべきを却つて塞ぎ、女よ目醒めよと呼ばはる聲高き中に、なは其の服從を强ふるなどは、時々刻々眼前に起つて居る事實であります。

□日常生活の上にて

國として云へば甚だ私共に緣遠きもの、如く思はれます。然し此處に一少女が若干の金を持つたとすれば、彼の女はこれを如何に費すかと云へば、先づ自分のリボンか、手帳か、進んで弟妹、父母に送りものをしやうとする位が關の山で、まだ、其の興味の範圍が極めて狹うございます。「私は金を持つたら慈善をします」と言葉に云つても、年末に街の辻々に立つて、貧民へ贈る餠の料を集むる救世軍の鍋に、人知れず銅貨一枚でも投ずる少女が幾人ありましたでせうか。我が身邊に在る貧民等にも



Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

同情が起らぬとしたら、況して外國の出來事等に冷淡であるのは當然であります。私共は度々日本の災害救助費の中や、教育費、傳道費等の中に、外國の名もない下婢が厘錢を積んだ金を惜しげもなく投じられたと聞いて、有難涙に咽ぶ事があります。が、我が國に於ては、近く白耳義慘狀を見舞はんが爲めに、一部の貴婦人方が發起して、金を集めた外には、朝鮮人、支那人等、隣國の人々等の爲めにさへ、之れを補助する企てのあるのを見ませぬ。それでゐて金を握れば、男女と云はず、己のが贅澤や酒色を漁る料に費すのは、敢へて惜しみませぬ。其の興味も、生活の範圍も、依然として汽車汽船の無かつた昔の如く、僅かに我が身、我が家族の上にのみ止つて居る場合が多いのであります。かういふ心狀は、仕事の上にも、學問研究の上にも現はれて、小成に安んじ、第二の飛躍をする場合が極めて稀れであります。

### 口順境の善用

順境と見ゆる我が日本も、世界の標準から云へば、未だ遙かに低いものであります。否今日漸く日清日露の創痍が癒えた迄で、未だ何等の成長をも遂げては居らぬのであります。平和になつた曉には、世界は必ず昨日より更らに密接な關係を結び我が國も厭でも地球の一隅に偏在してのみは濟まされませぬ。それ丈け國民の責任も重く、仕事も大きくなつて來るのが當然であります。惠まれたこの順境を、善用して、將來に備へなければならぬ事が限りもありませぬ。今日備へなければ、時機を失した恨みが、必ず近きにある事は明らかであります。私共は先づ心からの新人となるやうにこの境遇を用ふる事に心掛けたいものであります。（三四子）

## 時事週評

### 口平和の曙光か

獨墺の講和提議に對し、主戰論者の英國首相ロイドジョージ氏を始め、各聯合軍は期せずして、一致の態度を取り、開戰の目的を遂げずして、講和を結ぶは、多大の犧牲を拂ひたるのみにて、罪なりと言明し、絕對に拒絕を叫べるも、米國大統領ウヰルソン氏は、開戰の目的は他の手段方法によりても遂げらるべければ、世界の幸福の爲め、平和克復の第一聲を無にせざらんとて、交戰各國に通牒を發し、開戰の目的を質されました。一旦米國が動いた上は、何等かの解決を見る迄は斡旋の勞を惜しまないでせうが、獨逸が眞に謙讓な態度となる事は、今の處望まれぬとしたら、平和克復の見込みは、先づ無いものとしなければなりませぬ。

### 口第卅八議會開會

超然主義を標榜せる內閣と、政黨を基礎とせざる內閣に反對の旨を聲明せる衆議院とが、今年の議會に相對時して、果して、無事終了を見るに至るであらうかとは、一般の疑ふ處であります。然し政黨各自の勢力爭ひが、却つて、其の瓦解を支ふる事になりはせぬかと觀測する者もあります。が、それは芳ばしからぬ平和であります。戰後の問題輻輳せる今日は、眞に國家の前途を思ふ士の出現を待つや急にして、昔の如く一人一個のよく民衆を導くものにあらざる今日は、少くとも議會が、國民の強い信頼者でありたいと望みます。願はくは此處も亦私利一片の巷となつて、國民を失望せざらんことを。

二

### 口文部省の懸賞當選發表

兼て文部省にて懸賞募集中であつた小學校教科書資料は、締切まで僅か六十日間に、各府縣は勿論遠く支那、朝鮮などより應募したものもあつて、總數三千二百篇に達し、中六十四篇入選し、概して好結果であつたさうです。應募者の職業は小學校の訓導が多かつたといふのは、さもあるべきことであります。修身書の應募中、女子に關する例話や、國民の公務に關する例話は、非常に所望する所であつたが、何れも少くて失望したと、審査の委員は語つて居られます。然しかやうにして國民教育の教材が、全國の民衆によつて、產出されるのは、喜ばしい事であります。

**謹賀新年**

讀者諸氏の御祝福を祈る

婦人週報社

小橋三四子
柳葉清子
北村民子
外同人一同

Digitized by Google



Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# 幸運の創造

文學博士　松本亦太郎

□幸運とは何か

「幸運の創造」と云ふ事に就き私の意見を述べろといふ、然かし此問題は意味が明瞭で無い。幸運とは何んの事をいふのか。財寶を得る事が必しも幸運とは云はれない、財寶のある爲め自己や子孫が却て禍に遭ふ事がある。又何程健康であつても心に思ひ煩ひがあつたり家族に不健康のものがあつては、矢張幸運とは云はれない。又心に悟る所があつて、人生を達觀して居る人でも、餘り貧乏であつて妻子が衣食に事を缺いたり、兒子に十分の敎養を施す事が出來なかつたり、或は一家の内に道理の譯らぬやうな者があつたりしては、矢張幸運とは云はれない。又相當の位置があつても品性の下劣な人間では幸運とは云はれない。此他種々なる例を擧げて考へて見ても或る一のものを得たからと云つて人間は決して幸運になつたとは云はれない。

□生活の諸要素の一致

幸運とは廻り合はせの好いと云ふ事であらうか、個々の人間の生涯は種々雜多なる要素から組立てられてあつて、其組立は新陳代謝變化して止まない。生涯の或る時期を組立てゝ居る諸要素中に、衝突、矛盾するものがある場合には、其時期は決して幸運とは云はれない。然るに或る時期になると何ふ云ふかの廻り合せで、諸要素が略ぼ相一致して働く趣を呈する事がある、さういふ時は即ち運が好いと云ふ事が出來る。例へば肉體も壯健であり、人生に對する覺悟もあり、世の中で相當の仕事をして居つて、一家を維持發達せしめて行くに足る丈けの經濟的基礎があり、自己のみならず、家族の心身上に不健全なる分子が比較的少い、而して環境たる社會が常態に於て活動して居ると云ふ樣な工合に拍子が揃へば夫れはまあ運が好いと云ふ事が出來る。然かし斯く雜多なる要素が拍子を揃へて廻り合せよく働くと云ふ事は永續し難い、動もすれば反對要素が働き出して拍子が崩れて、廻り合せが惡くなる、さうすれば不運になる。短期の幸運は人の生涯に時々起るけれど、長期の幸運を保つ人は餘り多くないのは之れが爲めである。

初日　森作湖仙女史

□幸運は偶然の到來か

幸運には短期、長期の區別以外に、局部的の幸運と、比較的に全體的の幸運との區別がある例へば相場で一時に金儲をしたとか、好地位を得たとか、危難

三



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

を免れたとか云ふ樣なのは、世間では幸運と呼んで居るが、これ丈けでは局部的の幸運に過ぎない。種々なる狀況が聯關的に好都合に働く方が、幸運に對しては寧ろ効果が多い、幸運の度が一層確實である、斯いふのは全體的幸運と謂ふ事が出來る。

要するに種々雜多なる要素の聯關作用を基礎として、幸運は到來するのである。人間の思慮、努力も幸運の到來を促す要素には相違ないが、個人の思慮、努力以外の要素も幸運の到否に對し、有力なる働をなす、夫れ故個々人から見ると幸運の到來は半ば豫想外で、偶然に運が向いて來たやうに感ずる場合が多い、或は諸要素偶然の廻り合せが、幸運を創造するとでも謂つたら可いかも知れぬ。勿論運其物の方から云ふと、偶然など云ふ事はある可らざる事にして、諸要素が相互働き合つた必然の結果として幸運を生じたのであるが吾人は其働きの一部しか知る事が出來ない、結果の生じた所以を明にする事が出來ないから、偶然に幸運が到來したと感ずる例へば骰子を投ずる、其骰子の或る一面の現るゝは實は必然に然かなつたのである。其場合に働いた全べての原因が合成して其一面を現さしめ、他の面の現るゝを許さなかつたのである。夫れ然かし吾人の方から見れば、等の原因及其關係を知悉する事が出來ない、即ち骰子を投ずるに當り、某結果を必する事が出來ない。投じて後或る面が現れたとすれば、それは偶然に然かなつたと考へねばならない。之れと同じ意味に於て、幸運の到來は、偶然であると謂ふ事が出來る。

□私共の思慮と努力

然かし骰子も投げる事に熟練すると或る度までは自己の欲する面を現出せしめ得る割合が漸次に多くなつて來る、夫れと同じやうに生涯の送り方が漸次に譯つて來ると、或る度までは生涯を幸運の方に向ける事が出來る。然かしこれは長い間、思慮し努力せねば駄目である。思慮努力を積んで居る間に、自己と環境とを順應させる事が漸次巧みになり、啻に現場、現時に順應するのみならず、遠き場所、遠き將來に對しても自己を順應させる事が多少出來るやうになる。順應が旨く出來れば運は好い方に向いて來るのが通例である。斯る方面から見れば個人の思慮努力が幸運の到來を促すとも謂るが、固より幸運を創造するなど〻云ふ譯にはいかない。

□環境の開拓

なほ順應或は適合に就て、推考すると、詰りは自己の稟質と周圍の境遇との對立となる。稟質を環境に適合せしむる働は適合の重なる作用であるが、然かし又有力なる稟質になると、環境を自己に適合せしむる。動物などは巢を造る以外に自己に適合する環境を生ぜしむる力を餘り有つて居らない、然るに人間は家庭を始め、社會の諸機關を自己に適する樣な狀態に變更しなほ進んで自然界をも或る度まで改造して、自己が棲息するに好都合のものとならしめる。夫れ故動物に比較すれば、人間の方が自己を幸運ならしめるに著しく大なる力を有つて居ると謂へる。同じ意味にて優秀の人は拙劣の人より勝りて自己を幸運ならしめる力を有つて居ると謂へる。

然らば自己を環境に適應せしめ、或は環境を自己に適應せしむるは如何なる手段により、之を可能ならしむるかと云へば、教育によりてするのである。家庭教育、學校教育は勿論、社會教育、自然教育、自己教育などが有力に個々人を影響し、個人の稟質を發展せしめて廣大なる環境に適合して其機能を營む者たらしめる、而して又環境を改造して自己の理想、趣味に適合する狀態とならしめる力を有する者たらしめる。



Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

口偉人と幸運

自己と環境が旨く適合して圓滑に運轉すれば、先づ幸運になるのであるが、此適合は自己の生涯中に成立するとは限らない

局部的の幸運は生涯中に數々到來するが、個人の稟質が頗る秀絶して居つて、一世の外に卓越して居るやうな場合には、其人と環境との適合が生涯中に實現さるゝと云ふ簡單な事にならない、社會及環境が其人の理想や趣味に適するやうに改まるまでに、數百年乃至二三千年を要する、さう云ふ偉い人は生涯中は世の中と順應し難いから却て不運である、然かし生死を沒却し、歳月を沒却して考ふれば、さう云ふ人は人間中の最も幸運なる人であるとも謂へる。而してさう云ふ人は生前に於て幾百千年の後の事まで見開きが出來て居るから、物質的の非運などは念頭に置かないで、宇宙萬物の運行と共に自己の生命の永久の進展を觀望して歡樂に充ちて居るのである。

（一人一評）

# 三輪田眞佐子

△華美と虚榮が女の命の如くなり行く昨今、床しく匂ふ寒梅のやうな恩師三輪田眞佐子刀自が、頻りになつかしく思ひ出さるゝ。十數年の昔、神田橋の第一高等女學校に教鞭を執られた刀自は、もう還暦の齢を過ぎて居られたと覺えるが、切下げに、紋羽二重のお被布を召した品よい姿に不似合な日和下駄を召して、十町餘りのお宅迄を、道草を食ふ若い女學生達の幾組かを追ひ越しては、さつさと歩みを運ばれたものである。

△教場では重に四書五經の講義を承つたが、元來窮屈な漢字を厭ふた私などは、先生のお講義よりも、其のお筆になつた「女子の本分」とか「處世論」とかを愛讀して、女とは思はれぬ程に闊達な文章と、活々とした思想とに尠なからず敬服した。そして嘗て叱ると云ふ事をなされなかつた刀自の寛大な教授振りをよい事にして、怠けられる丈け怠けた自分を、今からは恥かしく思ふ。

△刀自は勤王家の室として、維新の際に死地を潜られた女丈夫であり、儒教主義に終始して居らるゝ上に、いつもきちんと合はされた白衿に、汚れ一つも見出されぬ處より、七尺下つて師の影を踏まぬ程に敬遠しなければならない昔氣質な、嚴格一方の方と思はるれば大違ひである。親睦會など催す折は「これは貰ひ物ですが」などと云つて、ビスケットの大きな罐などを抱えて來て下さるので、學生達は慈母のやさしさと暖かさとを感じた。

△今日榮ゆる三輪田高等女學校の基礎は、刀自が一子元道氏の教養を計られながら、勤勉努力の餘、手一つに積まれたもので、嘗て他の助力を受けぬ獨立獨行のものであるといふ。多年の辛勞空しからず、功成り、名遂げた上に、其の學校は文學士の稱號を持たれた元道氏を後繼者として、花も實もある幾多の女子を社會に送り出して居らるゝ。

（エム、ケイ）

## 噂

▲本誌に「初日」を書いて下すつた森作湖仙女史は孝行な方として、知られて居りますがまた四十近い今日迄、虚名に走らず研鑽を積まれて倦むことなしといふ有樣です。▲數年前神田の大火事の時、女史のお宅も火の手の見舞を受けました。折柄中風に伏された父君を助け出さなければならず、命よりも大事にかけて、畫家中間の呼ものになつて居る數多い粉本も出さなければなりません。▲そこで先づ大の男の父君を紐で背負ひ、やう〱外に出て粉本を取りに歸ると、家はもう火焔に包まれて居る。仕方なしに逃げやうと思はれたが、こんな時にこそ火の燃え工合を見やうと、仰向いて久しく火事を見つめて居られたと申します。



Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# 私の最も幸福と感じた時

□ 三輪田眞佐子

私は悲觀が禁物であります。私の生涯を追想すると、世の所謂不幸と思ふことは大概經驗して居ります。併し不幸の去つた後は、いつも大嵐の次に快晴が來た様に、幸福を感じました。就中私の一族は皆勤王主義を唱へ、獄へ投せられた者もあつた。然るに一朝王政復古となり、錦の御旗の飜るのを見た時程、幸福に思ふたことはありませんでした。又昨今では子や孫が孝養を盡して呉れるのみならず、門生どもが漸次社會の爲めに仕事するやうになるのを見るのは、今更孟子の人才を樂しむ心持も斯くやと忍ばれて、最も幸福に感じて居ります。

□ 矢島楫子

私の最も幸福に感じた時は、今も昔も、身に一點の障りのない健康な時です。

□ 鳩山春子

拜啓お尋ねの私の最も幸福と感じたる時といふのは、甚だ選擇が難づかしく、左の場合は何れも極めて幸福に、愉快に感じて、其の種類の異なる丈け、程度も判然申上兼ね候間、可然御諒察希上候

(一)學生時代に於ては、(1)お茶の水師範學校入學試驗に、初級を飛び越し、第二級に編入されたる時(2)米國へ留學の命を拜せし時

(二)結婚より一ヶ年有餘

(三)長男次男を分娩せし時

(四)亡夫鳩山和夫が、政府の猛烈なる干渉に拘らず、惡戰苦鬪の末、初めて代議士に當選せし時

(五)亡夫鳩山和夫がエール大學で名譽博士を受くる時、米國より英國並に歐洲大陸を漫遊せし時

(六)長男鳩山一郎が亡父の遺志を繼ぎ代議士に當選せし時等であります。

□ 羽仁もと子

お端書を拜見して、すぐ思ひ浮びましたのは、多くの日の間どうなることかと非常に心配した子供の病氣が全快して、一緒に手を引いてはじめて赤十字社病院の門を出た時の心持でした

六

□ 櫻井ちか子

私の良人は永年糖尿病で惱んで居りましたが、昨年の一月から更に病勢が募つて、以來ずつと床に就きりで居ります。看護の勞だの、心づかひは勿論一通りではありませんが、又一方では結婚後四十五年になる今日までの中で、一番幸福に感じた一年でした。と云ふのは、諸方からの同情が一時に私の上に注がれて、精神上からも、物質上からも、少なからぬ援助を與へられました。下婢を始めとして、塾生は無論のこと、僅かの緣故の人達までがいろ〳〵と同情を寄せて呉れます。私は此の一年を幸福に滿ちた一年だと思はずには居られませんでした。

□ 嘉悦孝子

私は特別この時が最も幸福であつたと思つた時も無之、いつも幸福な感謝ばかりであつたやうに思はれて居ます。子供の時代も幸福であつた、學生時代も



Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

亦當今もます〳〵幸福と感ずるのです。かく才もなく德も少き者が、とにかく社會の一人として、人樣からも、とやかく云つて頂くとは實に幸ひです。

## □ 安井哲子

學校卒業の際、老いたる祖父母の喜べる顏を見たる時と、久しく解決に苦しんで居た生活の意義を覺えた時が、これまでの生涯の中で、私が幸福と感じた時であります。

## □ 吉岡彌生

私は嘗て不幸を感じたこと無之候へば、特に幸福を感じた時と申すこと御座なく候間、折角の御質問に適應する御答へ出來難く候に付、右樣御了承願上候

## □ 與謝野晶子

わが心われも知らねど
いかさまにめでたきことを
いはましとまどへるごとし。
あぢきなし、こたへまつらじ
あたひなきそのいつはりを。

## □ 三谷民子

私は毎日誠に幸福に感謝して暮して居りますので、殊に「幸福と感じた時」として御答へはいたしても、其の時丈けで斷絶した幸福ではなく、今も又此の後も或は實際生活の上に、或は記憶の上に續くのでございます

一、受洗してクリスト信者に成つた時。

一、少女時代からの希望が實現して、海外に遊學した時。

一、數多の弟妹等が豫定通り學業を遂行し得る事。

一、生徒等に對する眞心が了解せられて、幾分でも助と成つた時。

誠に不充分な御答へ、御ゆるし下さいませ。

## □ 吉川民子

夫が最初の留學中、米國カリホルニヤ方面に劇しき日本人排斥が起つて、わが同胞があらゆる壓制と迫害を受けた事がありました。まだ年若く、血氣にはやり勝ちの夫は慨憤して、學問も何もかも抛つて起ち、大膽無謀に、同州政府に向つて大運動を始めました。せつせつと來る要求に留學中の用意金も何も送つてしまひ、私は六人の家族を抱えて身一つで立つ苦境に陷りました。「なーに女ながらも正義人道のため、命にかけて助けて見よう」といふ鋭い自覺に促がされた私は、晝は二校の教壇に夜は他人の家庭にせつせと働きつゞけて、些の煩ひもなく、一家を支へて行きました。今までむづかしくやかましかつた老人たちも、憐みの涙を注いで、何一つの小言も出なくなりました雇人までが同情して忠實に働いてくれました。一家は春風駘蕩の春と化しました。東西隔りたる二人の精神は緊張した、力强い光明に輝いて居りました。世間の思惑や生活難などは、もはや問題ではありませんでした。私の半生中、最も幸福であつた時は、恐らくこの奮鬪時代であつたでせう。

## □ 高村智惠子

豊かな自然の嘆美、幸福は藝術から私へくる。その愛と光りは、苦しく寂しい、透徹した情熱です。

戀愛は咲き滿ちた花の、殆ど動亂に近いさかんな美を、私の生命に開展した。生命と生命に湧き溢れる淨淸な力と心醉の經驗、盛夏のやうなこの幸福、凡ては天然の恩寵です。あゝ戀愛と藝術と、私にはこれを同時にお答へする外しかたがありません。

## □ 岩澤時子

私が最も幸福に感じた時は、志をやゝ遂げて歸國し、大きくなつた弟と一緒に、父母の墓前に立つた時でした。父母を目のあたり見ることの出來ぬ悲哀はありましたが、同時に健康と信仰とを與へてくれた父母に感謝し、父母の靈が喜んでくれることを感じて、心強く云ひ知れぬ喜びが胸に充ちたのでした。

七

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# この搖籃

## 中條博士夫人の子女方の教育振

□百合子孃の處女作

靜かな夜、私は中條工學博士夫人葭江子樣を駒込の奧のお邸にお訪ねして、御子樣方の家庭教育に就いての御苦心談をおうかゞひする夫人は漸く三十五六としか見えない肉附きの豊かなこぼれるやうに愛嬌のある一見女丈夫らしい方、昨年の秋、中央公論に『貧しき人の群』と言ふ長篇小説を發表して大正五年度の文壇に一異彩を放ち、有髯の男子をすら瞠若たらしめた閨秀作家中條百合子孃(十八)の母君でございます。

『苦心談なんて。まだ宅の子供達はみんな何方へ轉ぶものか更に見當のつかない未製品ばかりでございますのに……』と仰有つて、ですもの、何んで其樣なお話しなど、と言ふやうににつこり微笑なさるのでした。私が百合子樣と言はうとすると、さながら夫れを打ち消すやうに、

『あの子は兎も角も皆樣の御厚意で思はぬ成功を得ましたけれど、何れにしてもまだ廿歳にも充たない子供のやうな人、今後は何方へ轉がりますか、之れも彼女自身の努力と、彼女自身の才能にまたねば分らないのでございますから、自然母としての私も、全く子供達と同樣に未成品なのでございます。』と、夫人は巧みに遁れ途をお開き遊ばすのでありました。けれどその未製品の所を是非と更らに私がお願ひいたしましたら、ではつまらぬ座談だと思召して、と斷り、夫れから夫れへ、盡きずお話し下さるのでした。窓などを配して面白く工夫を凝された室内には花電燈が明るく輝いて床の間に挿された乙女椿の眞赤な花が一輪、ぽつちりと夢のやうに浮き出て見えました。

中條百合子孃

□おのがむき〳〵の趣味

夫人は極めて言葉靜かに物語られました。

『私共の家庭はまことに妙な家庭でございまして、家内ぢうの人が悉く各々異つた方面に向いて生活いたして居ります。大人は大人同志でさうですし、子供達は子供達でまた矢張りさうなのでございます。殊に靜かにジツと子供達を眺めて居りますと夫れは面白うございます。只今のところは、百合子を頭にしてみんなで五人居りますが、最も幼ない子は問題外として他の四人は、悉くその中心興味が異つて居ります。百合子は小さい時から讀んだり、書いたりすることが大好きで、隨分亂讀も致して居ります。『貧しき人の群』も最う可成り前に出來て居ましたので、初めは女學校卒業記念に小冊子として同窓の方々にお上げしやうかなど〻申して居りましたが、百合子が御指導をうけてゐる坪内博士もそれよりもと仰有いましたので、つひあゝした運びになつたのでございます

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

かうして百合子は學生時代から絶えず何かしら書いて歡んでゐました。長男は中學の三年生でございますが鳥類を飼養することが好きで、裏庭で鷄を可成り飼つて居ります。そして自分で籠を工夫したりなど一人で樂しんで居ります。次男は機械が好きで機械のことばかり申して居ります。三男はお花類に興味があると見えて自分で花壇を作つて世話して居ります。

口子女教育上の三つの事

此樣な風にその中心興味が判然と違つて居りますので、私は唯夫れをその子の進みいく途の羅針盤にして、少しづゝ助けてやるだけなのでございます。次ぎに子供の心の中心を家庭にシッカリと結びつけて、放れ駒のやうに歸へり路を忘れない人にすることでした。家庭に結ばりの少ない子供は必ず惡友に誘はれ勝ちでまことに危險ですから所が之れは餘りに結ばれ過ぎて『お母樣と御一緖でなければ』と活動寫眞一つにすら行かない人になりましたので、之れでも少し困ると思つてゐます、以上の二つに加へるに兩親を信じさせることぐらゐでございます。書物や活動寫眞などは一應私が下見聞した上でなければ見させないことに致して居りますが、活動寫眞などはフイルムに妙な所があると、『お母樣後を向いてゐませう』と申しますので淚を押しこらへる位うれしく思ひます。百合子の將來に對しては、眞面目な、光ある作がして欲しいと願ふのみでございます。唯現在のやうな狀態の文壇でございますと、自分の可愛い娘を手放すことが少し躊躇致されますけれど……。』と。お別れして外へ出ると森々と更けゆく大空に無數の星が何物かを祈るやうに强く光つてゐました。（民子）

## 石の枕

安中花子

石の枕憂き二十年のさすらひに一もと赤き花も見ざりし
とこしへに返らじといひて去りましゝ雄々しさよりぞ
君を戀ひける

## 倹約物語（六）

### 鐘の響

近藤浩

山の手の一隅に閉ぢ籠つて、一生懸命で倹約をつゞけてゐる一人の主婦がありました。ふと主人の都合上、下谷の方へ移轉していよいよ下町住居となりましたので、こゝに又倹約法に一轉化を來しました。其中でも移轉當初すぐ耳につくのは上野の鐘の響その鐘撞代を月末になると集めに來ると聞いて、聊か恐れをなし、毎日刻々と鳴る鐘の響きに金嚢の首をしめらるゝやうに不安な心持をつゞけましたが、月末になつて鐘撞老爺が軒別に集めに來た其額は、一軒に付き僅か五厘だつたので、ほつと胸を撫で下ろしました

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# お正月のお宅のお遊びは？

□ 平三郎氏夫人　高島壽子

宅では正月には子供の年齢に應じまして、それ〴〵のお友だちをお招きして、親たちも之に加はり、一緒に遊んでやる事に致して居ります。随つて遊びもいろ〳〵異つて居ります。

四つになる男の子の爲めには室内で出來る運動競爭の玩具を持て遊ばせてやります。この頃はローレットボールを喜んで弄んで居ります。輪投げも室内で致します。

七つになる女の子の爲めには羽根つき、毬突きなどの外の遊びの外に、いろはガルタ。双六などの室内の遊びも致します。正月のお休の間は、皆大人が加はつてやります。

十になる男は紙鳶、獨樂、毬投げなどの外の遊びが主で、これは大抵お友達と一緒で、親は餘り關係しませんが、室内でするトランプ、カルタ、双六などには大人も加はります。それ以上の女の子は主に羽子つきカルタです。

□ 侯爵令嗣夫人　西園寺新子

別に變つた事も致しませず、やはり男は凧揚げ、女は羽根つき、尤も女も凧を揚げますし、男も羽根をつきます。夜は双六にカルタを、次の者もませて致す位なものでございます。

□ 工學博士夫人　田中芳子

嚴寒の正月は、酷暑と共に、最も人體を鍛錬するによき時節と存じ、大人も子供も出來る丈け戸外で、一生懸命面白く遊び候

風吹けば凧揚げ、飛行機競爭、穩やかなれば羽根つき、毬つき、雨降れば投扇競、カルタ、トランプ、双六、ジャーマンビリヤード、碁、將棋。雪なれば雪つり、雪なげ、雪細工に笑ひ興じて氷もとかし申候　早々

□ 武彦氏夫人　久留島粤子

正月の遊びとしては、相變らず歌留多に候。歌留多は山下勝三郎氏編輯の明治天皇御製カルタにて、私宅にては旅行にも海水浴にも携帶いたしますが、これ程子供等の樂しむもの、今迄思ひ當らず、ことに「子等は皆」の御製の如きは、百人一首の「むべ山」同樣爭ひの中心に候。

□ 忠雄氏夫人　神谷信子

正月の宅の遊びは、歌留多會、はねつき、双六、子供の談話會。なほこれは遊びの中には入るまじきが、家族打連れての旅行なども致し居候。

□ 四郎左衛門氏夫人　田中千代子

宅では別にお正月の遊びと申して、改めては致しませんが、平生から夕飯後には、父母と子供一同、それに子供に附いて居る人々が集まつて、一時間程お話をしたり、歌留多、双六、其の他の遊びを致し、七時中になりますと、子供等一同、各自出して參りました玩具を取片付けて床に入るやうに定めてございます。

お正月は家内中の者が七日迄は一緒に樂しく子供等のためになる遊びを致す事になつて居りまして、中々私どもまで、初めて覺える遊びもあり年毎に面白さが増すやうに存じられます

□ 理學博士夫人　田丸從子

お正月のお遊びとて、別段な新らしい考へも持つて居りません。まだ子供の小さかつた頃、二三度新年に親類の子供等を集めて、お話や朗讀、お琴、唱歌など、順序書きを作つてやらせ、終りに、椅子取り、雷落しなどして、遊びましたが、子供に從つては、何かやらせるのを大層厭ひまして、來なくなつたりしましたので、其の儘立消えになりました。

大人本位には、庭で羽子つきのゲームを致します。これはお雜煮のお腹こなしには一等です。子供らは何と申しても、双六を一等喜びますので、道中双六、飛び双六の考へのよいものを撰んで大人も皆一つになつて樂しく遊んでやります。

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# 若き人々の職業案内（七）

# 裁縫

## 内職として一番適當

松江操子

口男仕立と女仕立

女として自分の着物の縫へないものは恐らく一人もありますまいと思はれます。然るに一枚の着物でも、羽織でも他處へ出して縫はせて御覧なさい。縫ひ手が男であるならば、男仕立てであるからと云つて、女仕立ての倍額位ゐの縫賃を何の不思議もなくとられます。性來裁ち縫ひに適して居る女子よりも、何故男子が裁縫する場合に賃銀が高いかと云へば私は少なくとも、女子の仕事に對する熱心さが、男子に比べて非常に相違して居るからであると云はなければならないと思ひます。

口一人前になる迄

そこで今日の若い人々に就いて見ますと、まだ一般には『裁縫は自分の着物さへ縫へるやうになればい丶』と云ふ考へを持つて居る人が多いやうに思はれます。然しこれでは何時迄たつても進歩の望はありませんから、私は常に生徒に向つて、『物を覺えやうとなさるのならば、是非とも一人前にならなければならない』と云ふ考へをもつて下さい。どうでもい丶のならば、お稽古に被居らなくてもい丶でせうと申して居る位ゐです。近頃女子の職業教育と云ふ事が盛んに論議され、多くの方々が各方面に向はれましたが、一般に裁縫等の方は、注意されずに、外面にばかり走つて居るやうに思はれます。然し私は、せめてこの裁縫位は、女子專有の職業とされる位ゐに、女の方に勉强して頂きたいと存じて居ります。

口縫賃の標準

普通小學校を卒業して居る人でしたらば、みつしり一年も習ひましたらば一と通りは覺えられます。それ以後二三年の間專心研究いたしましたら、先づ一人前の仕事は出來ます。只今私が研究生にさせて居ります、縫賃の標準を申上ますと、

| | |
|---|---|
| 模樣物一重 | 二圓 |
| 御召同 | 一圓五六十錢 |
| 絹一枚物（綿入） | 七十五錢 |
| 同袷 | 六十五錢 |
| 單物 | 五十錢から七十錢 |
| 同重ね | 九十錢から一圓 |
| 御召羽織 | 七十錢から八十錢 |
| コート | 一圓 |
| 丸帶 | 五十錢 |
| 合帶 | 四十錢 |
| 男帶 | 四十錢 |
| 襦袢 | 四五十錢 |

ですが、勿論其の人の腕によつて、一樣には參ゐりません。下町等の標準から見ますと餘程お安くなつて居るのですから、一般御家庭でなさるとしても、此の位ゐならばよろしからうと存じます。

口一ケ月の收入

尚ほ裁縫に要する時間は模樣もの一重で、極上手の手早の人が晝夜兼行で一日半、遲い人は四日、袷ならば普通一日に一枚は縫へますが、賃錢は其の人の腕と品物によつて違ひますから一日に五六十錢から一圓どまりのものと見做さなければなりますまい。これを一と月に合算すれば二十圓內外になる筈ですが時には休む事もありますから、內輪に見積つて十二三圓乃至十四五圓位は取れやうと思ひます。賴み手は東京邊ならば、大きなお屋敷や大商人の二三軒もお馴染になれば二三人では縫ひ切れぬ程よこして下さいます。





Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# 松竹梅

## 面白き由來

日本古流華道家元 樂華庵　松梅齋一忠

形式に拘ます、技巧に走らずして、深く其の根本的原理と歴史的由來を究め斯道の奥義に達せられたる華道界の泰斗角田一忠先生をお訪れして、松竹梅に就ての由來をお伺ひしました。

### 口神代の結婚に

婚禮式に松竹梅を挿して祝ふ由來は、傳說によると、太古神武天皇の曾祖母君に當らせらるゝ木花咲耶姫と天孫瓊々杵尊との御結婚の時から始まつたものと申します。姫は幼き頃より、御心ばへは更なり花も耻らう美容にゐましゝに、御心を寄せられたる瓊々杵尊は、姫の御姉磐長姫を通じて、父尊に姫を懇望せられました。すると御父大山祇命は、瓊々杵尊の眞意をお尋ねになりました。尊は言葉無しに、只松の枝をお出しになつて「我が意はこの松の常磐なるが如く萬代不易である。即ち姫を迎へたる以上は、萬代かけて變ることなし」と宣ひました。父尊は御安心遊ばして、こんどは御娘なる咲耶姫の意をお質しになりました。すると姫は直ちに梅の一枝を差出して、お答へとせられました。それは「わらはの心は、この梅の木振の如く質朴我が儘なれども、芳ばしく咲き匂ふ花もあり、よき實をも結ぶ」と仰せられました。そこで父尊は愈よ御安心御快意遊ばして、「我が心は斯くの如し」として、竹をお出しになりました。即ち其の心の潔白と、千代を重ねて芽出度意とをお現はしになりました。これ即ち古代に於ける立派な自由結婚であります。この精神から起つて、松竹梅は婚禮式に缺けてはならぬものとなつて居ります。

### 口正月の松竹梅

松も竹も梅もかくの如く個々別々に獨立した立派な資格を備へたものであります。然るに一つの花瓶に二種或は三種を合挿しますと、其の中何れか一つは正となり、他は副となる理になりますから面白くありません。よつて別々の花器に松竹梅と活けた方が宜しいのです。私は結婚式の外は絶對に松竹梅を一瓶には活けません。

### 口南天と椿

正月の挿花としては南天は實にめでたいものです。葉が七五三に出て居つて、赤琉璃の如き實の房々と下つたところなどは、實るほど頭を下ぐる稲穂の例しにも似て、尊いものに思はれます。且つ其の花は實の落ちぬ前に、後とに〱と咲くので、めでたいものに數へるに至つたのです。

椿を一般に忌むといふ風は、別に理由のないことです。昔武家時代には、切腹と云ふことは武士の面目の死でありましたが、斬罪といふことは此の上ない耻辱と思ふて居つたのですが、椿の花の落ちる樣子が、丁度さう見えるので、忌み始めたのです。椿は自分の生理上の必要から、あゝいふ落花の樣をするので、何も不吉とする理はありませぬ。



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# 福引と富籤

## 英人と獨人との結婚觀

薄田斬雲

□和樂と血眼沙汰と

英國人は結婚を福引きだと言ひ、獨逸人は結婚を富籤だといふそうです。新年早々好い福引きに當つても、一つ金一千圓なりの富籤が當つても余り惡くない氣持でせう。何方でも當りさへすれば損は無い事の樣ですが扨て富引きと富籤では似た樣で其實甚だしい相違です。

福引きと言はれて見ると、結婚する男女共に、大變ゆとりのある、穩かな、和樂の氣持がします。眞實お目出度い事です。結婚した上で案外な女房だ亭主だと斷付いても、併しざうせ世の中は一種の福引きだと觀ずるの雅量があれば、お互に不足も言はず、相補ひ相戒めて和樂の家庭も保つて行かれます。處が之を富籤と觀ずるに至つて、問題が大變難かしくなります。富籤の外れとなるとモウ血眼沙汰です。結婚當時の夢が覺めて、互ひに缺點でも見付け出した頭には、口ぎたなく罵り合つて犬も喰はない喧嘩でもしなくてはなりません。

□心を富ませ

何にせよ女房の富籤扱ひは恐れます。余り慾の皮が突張り過ぎて居ます。富籤は泥棒商賣です。無理無法な慾です。賭博で す。賭博を畢生の志願とする者は、和樂な家庭を作れるものではありません。處世觀としては福引主義が一番穿ち得たものでせう。人間は誰れも彼れも一様に金持になつて美人になつて賢明になつて健康長壽といふ事は望まれません。唯だ心を富まして何時も余裕ある人間になる外はないのです。

□福の神と貧乏の神

試みに『己れの結婚は富籤だぞ』と言はれたとしたなら、そんな男の處へお嫁さんに行く女が嘸ぞ氣がひける事でせう。持參金の一萬圓も無くては輿入れも出來かねるでせう。反對に、「己れは福引きをするんだ」と男が言つたとしたなら、女の方で思はず破顔一笑「こんなお多福なら申分有りますまい」とでも洒落て見たくなるでせう。斯くして山の神は變じて福の神となり、宿六化して福六ともなる道理で、天下太平、福壽滿々、眞實以てお目出度いお正月も出來上るでせう。福引は笑顔です。富籤は血眼です。一生涯血の眼で終る人間は貧乏の神です。

□福引式主義の處世觀

結婚を福引きと見るのは、誠に趣味の深い觀察です。之を稱して我々の處世觀としたなら、此に趣味あり餘裕ある生活を送れます。朝起きて、今日はどんな好い事があるだらうと考へる人は福運の人です。今日はどんな惡い事があるだらうと考へる人は貧乏性の人です。貧乏性の人は常に不景氣な暗示を受けて居るのです。姓名判斷に依賴するよりは、自分の心を福引き主義に改造する精神修養が大切です。私はニコ〳〵主義といふものには贊成が出來ません。此の切辛い世の中に何時もニコ〳〵して居られません。唯だ人間は何時も福々しい落付きのある心丈けは持つて居たいものです。福引き主義の處世觀、之が私の大正六年に於て第一の獲物です。





Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# 新年に頂く端書や名刺を心地よく處理する法

家事實習研究會主 河口愛子

口繪端書は

新年に頂く澤山の端書や、名刺を一番心地よく處理するにはどうしたらよいかと申しますれば、新年の端書中には繪端書もあり、普通の端書も澤山ありますが、其の中繪端書は帖に作つて應接間に備へるもよく、或は年中心がけて置いて地理、歴史博物又は圖案物等學術的に分類して、兒童の學習參考に供するのも面白からうと存じます。

口普通の端書は

けれども數の多い普通の端書の利用法については、一般に考へられて居らないやうに思はれます。これ等の端書で柳行李や竹行李の破ぶれたのを全部貼りくるんだり、部屋によつては、襖や壁を貼つたりするのも、丈夫ではあるし、一方に非常に面白味のあるものであります。又これを手工して土瓶敷や夏座蒲團等を作るのもよろしうございます。

口拵らへ方

土瓶敷や夏座蒲團を作るには先づ端書を縦に四ツ折にし、これを縦に長短のあるやうに更に二ツ折にいたします。斯云ふものを四ツ作つて、これを井桁のやうに組み合せ、之と同じ樣の方法で井桁を幾つも連絡させ適宜の大さの四角に作り、各の端の紙は折り曲げて挾みます。これ丈けでも臺所使ひの敷物には結構ですが、澁引きに致せば丈夫になり、客用でしたらば更に塗をかけますと立派になります。夏蒲團には大さを増して、春慶塗などに致せば、とても古端書とは見られない綺麗なものになります。

口名刺の使ひ道

次に名刺もたゞ紙屑籠に入れてしまはず、名前のある方を中にして二枚合せ上に細い針金をつけて、荷札を作つて置くと、一寸小包等を出す時に便利です。尚ほ名刺の兩面に印刷のある時は其の白い部分だけを切り取つて、四角や、玉子型や、ハート型等格好よく切つて、一々にぬき糸をつけて置きますと、いち針等へつけたり、小供の學校用品につける名前札の代用や商買屋でしたらば正札紙等にもなると思ひます。

之れ等は挾み一ついでお話しながらでも一寸出來る事ですから、夜分など不用の紙の有つた時是非おやりになる事をおすゝめいたします。

---

# 家庭の化粧 (16)

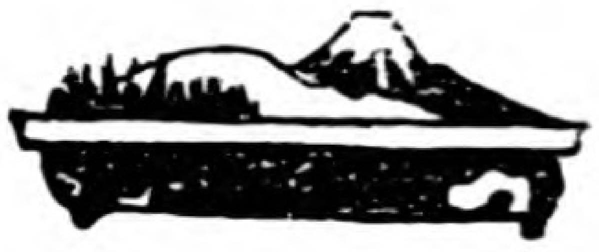
▼神聖な家庭の象徴▲
▼現代要求の化粧法▲
‖土臺が出來てから皮膚に應じた手入‖

以上の如く理想的の効力を確實に有するクラブ洗粉を、最も完全に、最も有効に使用さへすれば、知らず識らずの間に美しく生れ易つたやうに垢拔のした健全の皮膚となつて、かの脂粉の修飾によつて、一時を美しく見せる從來の化粧法で、强ひて美人にならうとして、反つて生來の美質を損じ、生れも付かぬ皮膚上の汚損を來たすのとは違ひ、使ふ度ごとに土臺から美しくなるクラブ式美容法は、此のクラブ洗粉で生地を土臺から美しくすることが出來るのであります。

併しながら、同じく米を收穫する爲めに田を肥しますのに、何れの田も同樣に肥料を施せば



Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA



# 歌留多會の御馳走いろ〳〵

和田むめお子

お雑煮に飽きた人達に、好もしい配合の馳走、十人前分を左に

**□コーヒー代用の飲み物**　敵も味方も血眼になつての戰ひの席上故、わざと意を用ひて興奮剤を含まぬ飲物として、大麥四合（十五錢）小豆一合（二錢五厘）赤砂糖（三錢）牛乳一合（四錢）角砂糖適量をとり先づ大麥と小豆を別々にして外側の眞黒くなる迄煎りて、赤砂糖を少量の水で解いたものと混ぜてボロ〳〵になる迄乾かす。これを擂鉢に入れて粗くすりつぶしておきます。一人前コーヒーカップ一杯につき大匙一杯半を煮出して味が出て來たならば、漉して砂糖及牛乳で味をつけて出すのです。

**□アップル、プディング**　林檎八個（二十錢）砂糖八十匁（二十錢）食パン一斤（七錢）牛乳二合（八錢）バタ大匙二（五錢）レモン少々をとり、先づ食パンを細かに刻み、殆ど粉となして、林檎は皮を去り芯を拔きて薄く切りおき、パイ皿にバターをぬりて林檎、砂糖、パンの順序に數層に置いて、最後に牛乳をかけてバターをポツ〳〵おいてテンピで焼きます。二十分位で焼けますから熱いうちに供するやうに。但パイ皿の儘に。

**□新案お汁粉春霞**　白餡二十錢、挽茶二錢、焼餅。白いんげん亦は白小豆から白餡を作るのもよろしけれ共、なるだけ手を省きたいために白餡を買つて來ての作り方。白餡に挽茶を混ぜておきます。餅は稍々細長目に切つて（四分巾二寸位に）こんがり焼いたものを二切づゝ入れます。餅と定量の餡を入れて沸湯を注ぎ入れ。蓋をして出します。蓋を明ければ、青々とした野邊に霞の棚引いた趣き、そして挽茶の香りのぷんとするのも春らしい氣分をそゝるものです。

**□お菓子錦松葉**　みぢん粉百匁（十二錢）砂糖二百匁（四十錢）紅青粉、砂糖を水少し滴してこれ、みぢん粉を加へて半分づゝとなし、一方を紅に染めて二三分の厚さに押します。長さ二寸巾三分位の松葉形に切つておく。二百匁の砂糖に水一合を加へて、火にかけ、糸をひく頃に水に冷して白く固まつたならば火にかけて水を少し注し、温まつた頃に刷毛で紅白の松葉にぬりつけて飾るのですが、紅白の松葉の代りに、白を青に染めても、紅の代りに青にしてもよろしいのです。サット乾かしてから美しく菓子皿に盛ります。

**□一色壽司**　鯛牛身（二十五錢）大鯖半身（十五錢）車海老五尾（三十錢）玉子五個（二十錢）醤油、だし、砂糖、鹽、酢、

先づ壽司飯を水一升、味淋五勺、水九合五勺にて炊きあげ、充分むらして壽司桶に移す時酢一合に茶匙五杯の鹽を混ぜて、手早くかき合せてから團扇でさまします。

鯛の肉は、薄く削ぎ切りとなしてサット鹽をなし、十五分程經つて後酢で輕く絞つておきます。大鯖も削ぎ切りとなしてから鹽をして、二十分位してから酢につけておきます。車海老を鹽茹でにして皮、頭を去り金串にて背わたをとりて布巾に包みて充分にほぐし、味淋、醤油、砂糖を少し加へて味をつけ乍ら、鍋で煎つて、おぼろを作つておきます。玉子はよくほぐしてから味淋、醤油で輕く味をつけて弱火で煎つてぼろ〳〵のものとします。

鮨箱に竹の皮を布き御飯を手でならし、入れて一つにはおぼろ玉子をのせ、今一つに車海老をのせて、もう一層飯をかされ、玉子の方には鯛の身をおき、鯖は車海老の方にのせて竹の皮をかぶせて蓋をなし、壓石をおいて暫くしてから適宜に切ります。

押壽司の御飯でも、汗の出る程疲れて頂くのには、酢をまぜたものが喜ばれます。


**□練習生募集**

尋常小學校卒業の者。三ヶ年卒業。月謝免除。材料貸與。二學年よりの製作品に對して工賃支給。卒業の上は教師として採用又は紹介（規則郵券二錢要す）

東京市九段靖國神社横

私立 大妻技藝學校



宜しいかといひますと、實はその地質によつて、其の肥し方に於ても、相違がなければなりませんのと同じく、人もその地肌の性質によりまして、營養の與へ方に相違がなければなりません、そこでクラブ洗粉によりて土臺から美しく營養を充分にするのみならず、更に皮膚の性質によつて、それに適應した手入方をせねば、折角の効果をして少からしむることになるのは、已むを得ないことでありますから、その人々の皮膚に應じて、いかに之を肥すべきでせうか。

此の區別を辨せずして、どれもこれも一様に致しましては、どの田にも、どの畑にも同じ手入をすると同じで、その田その畑に應じた十分の收穫を見ることの出來ないやうに、人も美容を得ますことが十分でないといはねばなりません、クラブ洗粉を使用してから、いかに之を肥すべきかは、次々お話を致したいと思ひます。（廣告）





Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# 春の七草

廣田花崖

### □趣味より實際

ストン、トントン、唐土の鳥が日本の土地へ渡らぬ先きにストン、トントン……其七日の朝まだき、戸毎に起る威勢のよい庖丁の音を聞くと、得も云はれぬ正月らしい晴れやかな心地がする、それは春の七草を刻む音である。尤も春の七草とは云つても、時恰かも冬の最中ではあり、一寸手に入れ難い草もあるので實際俎上に上るのは主要なる兩三種に過ぎないのであるが、併し正月には缺かされぬ一種の縁起的行事として之に一瞥を與へるのも、恐らくは春の消閑の一つとはならう。

秋の七草は全然趣味から成立つて居ることを以前にお話したことがあるが、春のは之とは大分趣を異にして居る。即ち趣味よりは實際から來て居る。見る物でなくて食べる物である。其食べるにも更に魂膽があるので魔除、厄除、病除等の一層深刻な實際的意味で食べるのである更に言を換へて云へば松や橙に見る正月特有の縁起的意味で食べるのである。漢語抄には「春青菜の羹を服すれば百病を治す」とあつて、七草粥が延命長壽の靈藥と思はれて居るのだから面白い。

### □春の七草の種類

七草粥の行事が我邦で何時頃初まつたかと云ふに、之は醍醐天皇の延喜年中であらうと云ふことは大概見當がつく、何故なれば日本紀通證には「醍醐天皇延喜十一年正月七日若菜を供する事を定む」とあり、又七草の種類を延喜式で「薺、繁縷、芹、菁、御形、須々代、佛の座」の七種に明かに規定されて居るからで、之は今人に知らるゝ「せりなづなごぎやうはこべらほとけのざ、すゞなすゞしろ之ぞ七草」の歌に全然符合して居る。尤も古くは七草もいろ／＼の事を云つたもので、「米、大豆、大角豆、黍、粟、苣子、薯蕷」又は此中の一二を栗、柿等と差し交へた記錄があるが、今では兎に角前掲の如くに一定して居る

### □七草の一つ／＼

春の七草の中には一寸異な名で呼ばれるのがあつて、實際には其草さへ知らぬ者が或は多くはないかと思ふが、併し其孰れもが田野路傍の到る處に極く有りふれたものばかりである。芹や、それからスヾナの蕪菁、スヾシロの大根と云つたら誰知らぬ者もなからう。薺は十字科、繁縷は石竹科の孰れも雜草で、前者は其實が三味線のバチに似てゐるのでペン／＼草と云ひ、後者は鷄が好んで食べる。御形

十六

は葉の形が幣帛のやうだと云ふのから來たので實は母子草の異名である。葉には白い柔かい毛が一面に生えて黄色い花叢を擁げる野草としては優れて可憐な植物菊科に屬する。佛の座と云ふのは初生の葉が蓮華の臺のやうに折重つて生ずるところから來た名で、學問上からは唇形科に佛の座と云ふのがあるが、七草に云ふのは今多分は紫蘇科のタビラコを指して居る。勿忘草の兄弟分で紫色の小形花の叢り咲いたのは野で見ても頗る可愛い。花壇へ取入れらるべき資格を持つ野草の一つである。

## 子供の智慧

### □妹の世話になつて

美代子(八才)は私が妹の家に行つて歸る時、妹が私にコートを着せかけたり、手袋を渡して呉れますのを傍で見て居て「あらおかしい。姉樣が妹の世話になつて」と云つて笑ひました。

(よし子)

Digitized by Google



Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# 太郎の元旦

あづま

＊＊＊

おめでたう！、おめでたう!!
あけましておめでたう!!!

夕べ僕はいつまでも寝たくなかつたんですけれど、母様が「太郎今夜は早く寝て、明日雀より先きに起きて御らん、キットうれしいよ！」って仰つしやつたから僕は母さまの云ふことを聞いて八時打つとぢきに寝ました。

眼がさめたときは、もう母さまは起きてお出になつた、「アッ雀より先に起きなくつちや!!」と思つて飛び起きたんです、そしていつもは僕は着物を着更へるのが、冷たくつてずゐ分いやなんですけれど、雀に負けちや悔しいから、サッサと着更へてしまつたんです。そして縁側に出て見たんです、まだ外は薄す暗くつて、屋根の雀は起きて居ませんでした。僕は勝つたと思ふとうれしくてたまらなくなつたんです。「母さま、僕の方が雀より勝ちましたよ」と急いでお臺處に行つて云ひました、母様は「おめでたいね、太郎！」つてほめて下さつたんです。

そして僕は「母様これから毎日雀より先に起きますよ」つてお約束してしまひました、僕は今年から早起するんだと思ふとうれしくなりました、屋根の雀も太陽も僕よりずつとおそく起きました、新聞屋さんがチリン〳〵やつて來た時は、僕達は皆な揃つてお膳についてお雑煮を祝つて居たときでした。

＊＊

お父様が「太郎お前は幾歳になつた」と仰つしやいましたから「僕は十歳です」といひました、するとお父様が「十歳か。でもお前の十歳は少々あやしいね」と仰つしやるんです、僕はたしかに十歳ですから「確かに十歳です」と云ひますと母さまがニコ〳〵して。

「太郎！ね、お前は十歳になつたんですよ、でもね數年で十歳で、滿年は九つと一日でせう」と仰つしやいました。それでやつと父様が「十はあやしいね―」と仰つしやつたことがわかりました。

僕は十二月の三十一日に生れたんです、だから僕が初めてお正月したときは、僕の年は一日だつたんです、同じ十歳の子供より僕は年がたりないわけなんです、でも僕は學校で脊の順は十二番目ですし、體量は七貫三百目あるんです。春雄さんは正月に生れたんですけれど僕より脊も低いし體量も少ないんです僕の年は今日から一日づゝ大きくなつて三百六十五日目の十二月卅一日に滿十歳になるのです。

＊＊＊

御年始に學校から歸つて伯父様のお家に行きました、美代子さんが僕が欲しいと思つて居た繪の具を下さいました、そして「お誕生日のお祝よ」と仰つしやいました。伯母さんはお年玉に獨樂を下さいました。僕はお正月やお誕生のお祝とを一緒に頂くやうになつてしまつたのです、僕が生れた時もお年始のお客様が「おめでたう―」を二つづゝ仰つしやつたと母様がよくお話して下さいます。

僕は母さまが仰しやつたやうに今日はうれしくてしやうがないのです、それでこの日記をかくことにしました。

あさ早く起ること、日記をつけること〻を今年中守る事。

大正六年一月一日　太郎。

十七



Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

小説

# 「力」

木内錠子

## (一)

『急ぎて我許に來れ、蓋しデマスは此世を好み我を棄て丶テサロニケに行き、クレセンスはガラチアにチトはダルマチアに行き、ルカ一人我と共にあり。汝マルコを誘ひて共に來れ』

基督の使徒パウロが羅馬で兩び獄裏に繫がれると附從つた弟子達も或は布敎に去り旅に赴き或者は此世の光を慕うて走た。溫厚なルカは終始傍を離れなかつたもの丶流石心頭の靈火に凉しく照されて居たパウロも胸迫つてエフエゾに殘し置いた最愛の弟子チモテオに書送つた。

『冬に先立ちて來れ』

お英は燈火を消して冷たい床の中に入つてからも殉敎の最後に近附きつ丶ある使徒の悼ましい消息を傳へた此結末の一句が頭腦の心に力任せに打込まれた金釘のやうにひしと響いた。

『冬に先立ちて來れ』お英はもう一度口に出して少さく云つてそつと視線を擧げながら當途なく枕元を見廻すと風にはしやいだ雨戸の干破れからさし込む月の光が蒼白く凍てついたやうに障子に映つて居た。冷え切つた夜氣が夜着の襟から半ば外れた片頰をひいやりと撫でた。

瞼を合はせると嚴しい獄裏の生活に瘦せ衰へたパウロの然も屹と端坐いて祈つて居る凛さした姿が幻の樣に彷彿と眼の裡をよぎつた。

明滅の境を往來して居る幽かな燈火のまた丶きに背けた頰骨の聳えた橫顏が心靈に熱血を湛えた餘光を窺はせて限りなく尊くも賴母しくも眺められた。お英は矢庭に走りか丶つて其塵と汗とにまみれた法衣の裾に縋りついて心一杯泣いて見たかつた「貴君のお心は私に直接響きます」それでも心の限りを天の御父に捧げ盡した祈禱の使徒は眉一筋搖がさうとする氣色もない瘦せさらぼいて居る額に漲つて居る平和の光は其肉體に加へらる丶苛責と共に愈々其輝きを增して行つた。天父の慈愛深い懷に靈魂も肉身も總てを委ねた彼は地上の何物とも沒交渉であらうか。彼は天父の限りない恩惠を先づ自分に受けいれてあらゆる地上の人を愛した。あらゆる地上の人に心を繫がせられて居た。彼がエフエゾに留めた愛弟チモテオは申すに及はず、ローマ人もギリシア人も異敎人も。

お英はじつと其面影を遠くから眺めて居たが何と云つて此親しみ深い使徒を呼び懸けやうかと思ひ迷つた。

一口に使徒パウロと云つて了へば余り自分とは沒交渉で心と心を結びつけやうとする愛の共鳴を誘ふたよりにならない。聖パウロと敬へば何か知らず其間に近附き難い畏れの感じを引起させる。先輩としても師としても思ふ壺にはしつくりはまらない氣がする。お英は一層思ひ切つて「兄上」と呼び懸けて見ようと思つた。さうしたらどんな顔をして自分を見つめられるであらう。自分の膝元に――獄裏の冷たい床の上に、見知らぬ娘が「兄上」と呼び懸けながらぴたり平伏して居るのを見られたら――「私もどうぞ貴君のお心に盟はれた聖役のお伴に加へて頂きたい」と云ふ願ひを聞かれたら――

お英は頭から爪先まで灰色がかつた――世間の女子の華々しさ美しさを何處に一つ認める事の出來ない娘の蒼ざめた貌と光の強い眼差とを腦裡に浮て見た。紀元六十年前後に羅馬の獄裡で命を落した基督の使徒は千八百餘年を隔てた今日今夜、西と東に天地を別にする女子と少く



Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ども靈魂上に緣のないものとは云はれなかつた。

お英の頭腦には此熱烈な使徒が今猶現に羅馬の獄屋に生命を繫いで居るのであつた。チモテオに與へられた情の濃やかな信仰の熾烈な書簡はとても他人の手に渡るものとは思はれない。此手紙を受取つたチモテオの血と淚に振ひたつた心はやがてお英の興奮に外ならなかつた。

暗の中から幽かに流れて來る年老いた兩親の寢息は如何にも安らかで心地よげであつた。お英はまづ自分と此年老いた兩親にかゝる將來を思はずには居られなかつた。世間の風は人馴れない內氣な娘には只一圖に冷たいものむごいものとしか汲分けられなかつた。世間の人々は人情や友誼では決して生活して居るものでない。只利害得失の算用一つで左右されて行くやうにしか見えなかつた。

じつと頭腦の底で將來を靜かに考へて見ると老衰の境に足を入れかけた兩親と淚もろい世間知らずの娘一人とがせち辛い世間に揉まれて行く想像は餘り幸福ではなかつた。誰に賴よる事もない、――人間は賴みになるものでない――お英が年若な頃から斯思ひ込んだ獨斷は世間の友達から偏屈―片意地―此樣な冷笑にけもなく葬られて了つて居た。

「耶穌樣が居らつしやるもの」

心の力だよりをつい口に出して云ふと、彼女の母親すら娘の信仰に光を認められない暗さから「まあそう云つて置けば大丈夫だよ、目に見えないからね」てもなく世間から浴せられる嘲笑と一つに蹴散されて了ふ。見ずして信ずる幸福を說くとも出來ず、時とすると母と子の間ですら何物も渡す事の出來ない溝の深く廣く穿たれて居ることを心から情なく思はずに居られなくなる。

容易に寢つかれない興奮した頭腦は耳元に忙しなく秒を刻む時計の針の運びと共に愈々冴えて行つて、兩親を先立てゝ自分一人が此荒れ果てた廣い家に留る光景から、又兩親を殘して自分が死んで行く刹那の光景など迄思ひ浮べて我ともなく氣の弱い淚をはら／＼と枕に灑いだ。死んだ友達の事、遠國に行つて了つた恩師の思ひ出――何を取出して考へても淚の出る事斗りであつた。

何か知らず障子に映る月の光に暗い壁でキラリと光る物があつたのでハツと我にかへつて目をとめるとそれは外でもない十字架を釣した金具のきらめきであつた。お英は全身水をかけられたやうにぞつとして一時に感傷的な心から覺めた。すると同時に「力の生活」を體現して居る使徒の凜とした獄裡の姿が再び眼の裏に浮んだ。

## 新刊紹介

□**近代音樂家評傳**（尾崎喜八氏譯）ロマンローラン氏が現代の代表的音樂家を、「愛を通じての理解」を以て書かれたものを、深い共鳴と共に譯出されたもので、音樂に志す者にあらざるも、讀んで啓發され、慰藉を受くる處が多い（麴町區平河町五丁目叢陽堂定價一圓四十錢）

□**聖書の感化力**（山室軍平氏著）山室氏の演說、著書は、常に止むに止まれぬ熱誠から迸り出でゝ、一言一句空な文字はない。この書も實際聖書が如何に人々の內に生きて働らくかを說いて、讀む者を動かす力がある。（京橋區銀座二丁目救世軍日本本營定價五錢郵稅二錢）

□**愛子**（廣田花崖氏譯）ギベーンの著を譯されたもので、愛子さんの十歲の誕生日から始まつて、其の信仰物語を書いた面白い書物で、子女の讀物として誠にふさはしいものであります（麴町區有樂町二ノ二基督教書類會社、定價十六錢郵稅四錢）

□**誰にも出來る廢物利用法**（河口愛子女史著）食物、衣類、物品の廢物利用を說いて、誠に當を得て居ります。かやうな廢り物を役立てゝ行つたら、心地よい事であるのみならず、御婦人方の慰藉費などは、これから立派に生み出して行かれませう（神田區神保町十六尚文堂定價三十五錢）





Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# 時事

□皇后宮御下賜金　皇后陛下には例年の御吉例に依り、十二月二十日左の如き御下賜金遊ばされました。

一金七千五百圓　赤十字社病院へ
一金五百圓　福田會育兒院へ
一金一千圓　慈惠會病院へ
一金一千圓　東京市養育院へ

□東宮沼津へ御避寒　東宮殿下には、去る廿九日東京御發沼津御用邸に御避寒遊ばされました。尚ほ殿下には例年の通り來春三月頃まで同御邸に於て御勉學遊ばさるゝ由承ります。

◉名譽の青年貴公子　今大正六年一月元旦幷に二日朝拜に際し、皇后陛下及び各皇族妃殿下方の召させらるゝ大禮服御裳は一丈餘り長く曳かせらるゝを以つて、慣例の通り、學習院在學の、學術優等にして品行善良の青年貴公子山根弘之氏(男爵山根貫氏次男)以下廿四名を選拔の上、御裳捧持仰付られました。

◉帝國議會開會　第三十八回帝國議會は十二月廿五日を以て召集せられ、貴族院は二百九十五名、衆議院は三百三十名の議員出席の上、各部屬の抽籤及び部長理事の互選を行ひ、無事に兩院成立し、廿七日開院式を擧行いたしました。

◉米國大統領の通牒　大統領ウイルソン氏は全交戰諸國に正式通牒を發しました。即ち『求め得べくんば最近の機會に於て予は現に戰爭に參加し居る諸國よりは戰爭を終結し得べき條件、及び將來再び今回の如き戰亂を繰り返へし、或は新たに惹起せしむるが如き事なからしむべき滿足と見做さるゝ協定に對して、各交戰國の意見を明白に開陳せん事を乞ひ、之に依つて眞率に是等の意見を比較し得ん事を欲す」と。

◉英國戰意堅し　英國皇帝の國會閉會式に際して賜へる勅語は獨逸の講和提議に就ても、將亦米國の覺書に就ても云ふ所なし。此の勅語は實に戰時的勅語と云ふ可く、極めて簡單にして最後の勝利を得可き確信を表白し、敵の爲めに無法にも侵害せられたる諸權利の恢復せらるゝまでは、戰爭を行ふ決心なりと申して居られます。

◉ド市に婦人暴動　此の程獨逸ドレスデン市に婦人の暴動が起りました。其の理由を聞くに、戰爭永續して食料品の缺乏せる爲めなりと傳へられます。

◉文部省の懸賞當選者發表　曩に、文部省にて、懸賞募集中なりし、國定尋常小學讀本及び修身書の編纂に關する資料並に文章に就いて、讀本は赤司鷹一氏が、修身は渡邊董之助氏がそれ〲委員長として調査中でありましたが、去る二十日當選者の發表をいたしました。即ち

甲號(修身書の例話)(埼玉)古谷喜十郎(靜岡)福知勝、福井武治及び(京都)鈴木岩八の四氏の二等以下、三等六名、乙號(讀本卷ノ一全部)熊本縣の毛利琢磨氏一名、丙號の內觀文(島根)福屋正忠(熊本)大童信藏(大阪)安田寛次郎(東京)小林品太郎(神奈川)足立昌雄六氏の二等を始め、三等九名、書翰文(東京)大槻貞一(福井)田中訓美の兩氏の二等外三等二名一般材料につきては(滋賀)前田恒治(埼玉)下山懋(茨城)德宿道男(東京)落合均一の四氏の二等及三等十一名等でありました。

◉詠進歌三萬に達せん　本年一月の御題遠山雪の詠進歌は三十一日を以つて締切となりますが今年は比較的詠み安い題なる爲めか、詠進者多く三萬に達せんとして、御歌所にては廿日から大口千葉の兩寄人主として其の下調を行つて居ります。

◉前田侯爵夫妻の歸朝　大正二年八月末、軍事視察の爲め歐洲に留學したる侯爵前田利爲氏は今夏英國まで出迎へたる漾子夫人と共に、去る廿五日早朝横濱に入港せる春洋丸にて歸朝致しました。

◉上田學長の歸朝　帝大文科大學長上田萬年博士は、六十二日間の支那教育狀況視察を了へて廿日夜無事に歸京いたしました。

◉看護婦長を判任官に　數年來懸案になつて居た東京京都兩醫科大學の看護婦長を判任官とすると云ふ件は、十二月廿二日の閣議で漸く決定し、廿三日勅令を以つて公布され、次でそれぞれ任命がある筈であります。目下東京の大學病院勤務の看護婦長は靑山內科の高野京、入澤內科佐々木きくの、近藤外科山田八枝、三浦內科平田むつ、小兒科安達たか及び講習生舍監村井千嘉の六名であつて村井平田の兩婦長を除く外は、各十七年間も同院に勤務し、學力に於ても充分判任官たる資格を備へて居る事とて任命は確かであろうとの事です。

◉奇禍を負ふた令孃　二十三日午後二時頃、年の暮にて往來雜踏を極めたる日本橋南側の欄干に凭り掛り、立坊體の男が小刀にて咽喉を搔き斬り、自殺を圖られるが、死に切れず苦悶しながら橋を渡り室町中井銀行前に差蒐るを、暫くとも知らず日本橋區柳町貿易商岩井商會專務取締役なる府下大森山王安野讓氏長女ゆき子孃が二人の令妹を打連れて三越呉服店に買物に行くとて通りかゝりたるを、突然ゆき子の右顧顎に斬り付けて卒倒せしめ、折柄通り掛りし三越店員畠山兼吉(四五)の之を引き止めんとしたるに重傷を負はせ、返す刀に全く自殺を遂げたる椿事あり。雪子孃は直ちに日本橋病院に入院せしめ治療中一時稍生命も危まれしが、昨今容態は良好の由、犯人は南千住の木賃宿の南眞次郎といふ立ん坊にて、平素富豪を羨み居りしものにて自分の境遇を悲觀し、自殺を計れるに至りしものであるとの事です。

◉神近市子の豫審決定　去月九日相州葉山に於て、大杉榮を刺して横濱根岸監獄に入監中なる神近市子(二九)の豫審は二十六日有罪と決定しました。尚市子は豫審の際、判事が犯罪の動機に就き、嫉妬の如く調書に記載したるを憤慨し、動機は決して戀愛的のものに非ずして、彼大杉が自己の貞操を弄びたる復讐さ



Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

して、此擧に出でたるものなりとされば、萬一野枝との關係介在せずとも、殺害を敢てせしやも知れずとの意味を、手紙五、六枚に認めて、判事の許に差出しました。なほ市子に對する辯護人は、今尚決定して居らぬとの事です。

◉**渡邊文子女史の再婚**　今は亡き與平氏の戀妻として知られたる女流洋畫家文子女史は、叔父なる江原勸識氏の媒酌によつて、東洋汽船會社勢洋丸船長龜高五市氏(三十九)と緣談まとまり、來春四月龜高氏の南米より歸るを待つて華燭の典を擧げるとの事です。女史は與平氏を失つて以來五年平尾レート化粧店の廣告畫を畫いて、母堂及びみよ(七)一郎(五)の二人の遺兒と共に生活して居られたのであります『然し此の結婚は生活や母や親戚の犧牲と云ふ意味ではありません。全く何も彼も新らしく出直すのです。而して出來る丈け幸福に仕樣と努力して居ります。ですから母と子供二人を連れて喜んで龜高の家に參ります』と申して居られる由です。然して今迄の通り彩管をふるつて立派に畫壇に立つさうです。

◉**ス孃の此頃**　スチンソン孃は去る廿一日夜、帝國劇場に開かれた有志婦人の歡迎會に赴き、廿二日に既報の通り東京市から純金(直徑二寸)のメダルを授與され、同日交詢社を訪問いたしました。

◉**人道會總會**　新渡戸博士夫人並に英國大使令孃グリン孃の主腦たる人道會は去る廿日其の總會を東京驛ホテルに催されました。同會は主として、動物愛護を目的として目醒しい活動をして、去る七月は皇后陛下から二千圓の御下賜金を得た事とて、これを基として十六日財團法人の許可を得ました爲め、今後は彌々有効なる實地の活動を開かんものと、一同息きまいて居ります。

◉**先儒墓所落成**　「儒者捨場」の名に永く掃祭を怠つて居た、小石川大塚坂下町音羽護國寺裏なる、室鳩巣、岡田寒泉氏等の墓所の發頽せるを嘆き、去る卅四年濱尾新、山川健次郎、菊地大麓、澁澤榮一の諸氏は同墓所保存會を起し、爾來修築に努めて居りましたが、この程落成して廿四日午前九時から竣工式を擧行いたしました。

◉**巣鴨病院移轉**　明治四十年來屢々提案されて、未だ其の實行を見るに至らなかつた巣鴨病院の移轉も、同地が益々市に接近し、殊に安靜を必要とする患者の上に有害甚しければとて、愈々此の程府會の決議を見るに至りました。移轉地は種々議論がありますが、非常なる優勝地の見出されざる限りは、使用されて居ない駒澤村の浮浪人收容所の建物を利用するさうであります。

◉**多喜丸擊沈さる**　東京松昌洋行所有船にして目下伊太利國政府の御用船たる多喜丸(總噸數千二百八噸重量噸四千七百噸)は英國カーヂフにて石炭を滿載し、今月十四日同港出帆、伊太利ナポリ港に向けて航行中、十六日夕刻西班牙のビスケー灣の洋上にて、獨逸潛航艇の爲め、に擊沈せられ、乘組員四十五名中十九名は行衞不明となりました。

◉**一箇月間の鐵道事故**　近來鐵道に關する事故は非常に多くなり、十一月廿三日から十二月廿三日迄の一ヶ月間に、新聞紙上に表はれたものを見ますと、實に十二件に達し百七十四人の死傷者と莫大なる損害を致して居ります。而して其の原因の大部分は從事員の職務怠慢に歸せねばならぬ事は實に遺憾に堪へません。

◉**市内のコレラ全滅す**　市民をして恐怖せしめた虎疫は、十二月十八日入院中なりし殘餘の患者二名の退院を最後として市内に其の跡を絕ちました。八月廿六日初發以來東京市内の患者數は、四百廿九名内入院前の死亡者數百十八名、入院三百十九人中死亡者百五十名、治癒退院者百六十一名に達し、入院患者の死亡率は四八、二三プロセント全死亡率は六二、四七プロセントを示し、更に入院者中の男女死亡率を並べると男五七、五プロセント女三一、八プロセント即ち男六四、三プロセントに對して女は僅に三五、七プロセントとなり女の生理狀態が遙に男に優越せる事を示しました。之を市内各區に見る時は四谷の零は別として、深川、本所、日本橋最多く牛込、赤坂、本鄕、之に次ぎます。尚は患者一名につき最も多く出した隔離者の數は八十名でありました。

□去月廿九日發行及び一月五日發行の分を休刊し、一月一日の本誌を臨時發行致しました。

**編輯室より**

▲裏の笹藪に見出したものさて、わざ〱神奈川在から送り越された小さい竹の子三本は鉢に植ゑられ、赤琉璃の實を附けた南天と共に、編輯室の卓上に飾られて、年の始を壽ぎ顏に見えます。年中の塵埃を拂つたすが〱しい氣分になつて、先づ讀者の皆樣の御多幸を心から祈り上げます▲年頭に立つて、誰れしも思ふ今年の運命を、萬事よきに回轉させ、常に幸運を創造して行く力あれかしと、本號にはそれにつき松本博士のお話を伺つて掲ぐる事が出來ましたのは、喜びに堪へませぬ。なほ女子の幸福とは何かとは屢々問はるる事ですが、此處に寄せられた十數の先輩婦人の所感は、必ず何かの意味を與へませうと存じます。其の他子女の教育に御熱心な御家庭の正月の遊びを御紹介する事が出來て、誠に仕合せに存じます。▲重ねて皆樣の御健康と御祝福とを祈ります。

# 人事相談所

□本所は婦人週報社の附屬事業として、世の煩悶に惱める男女に同情し、精神上、生活上、其他有ゆる相談に應じ、最も善き解決を與へます。

□本所は絕對秘密の下に、結婚調査、人物調査、財產調査、男女學生品行調査・鑑別上の證據調査等の御依賴に應じ、親切と誠實を以て其の任に當ります。但しこれは依賴者が至當と想はれる程の低廉な調査料を申受けます。

□本所に御相談なされたい方は、書面にて申越されるか、若しくは直接面會に來て下さい。面會時間は日曜木曜を除くの外午後零時より、午後四時迄です。

東京牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
婦人週報社内(電話番町四五六六番)
人事相談所

**婦人週報**
(毎週金曜發行)

**定價表**
△壹部金五錢(但し郵送料五厘を含む)
△一ヶ月(四部又は五部)金二十錢
△三ヶ月(十三部)金六十錢
△半年(廿六部)金壹圓拾錢
△一年金貳圓廿錢

**廣告料**
△特等(表紙の二、四)金參拾圓
△壹等(表紙の三、白紙前付)金廿五圓
△貳等(色紙の表側)金廿貳圓
△參等(色紙の内側)金貳拾圓

**注意**
▲御註文は一切前金の事▲郵券代用は必ず一割增の事▲送金の爲替名宛は東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地婦人週報社▲振替口座は東京三一六六〇番▲雜誌發送を以て領收書に代ふ

發行編輯兼印刷人　小橋三四子
東京市京橋區銀座四丁目一番地
印刷所　福音印刷合資會社東京支店
東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
發行所　婦人週報社
振替口座東京三一六六〇番
電話番町四五六六番





Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

診察毎朝及毎夕但祭日及日曜之他
院長診察 月、金、木午前及（木）午後六時
林、峰間兩副長は目下當院に在勤
東京三番町三十番地（市ケ谷見附内）
電話番町 六二番 東洋内科醫院
院長 醫學博士 高田畊安
電話ちがさき二番 南湖院
神奈川縣茅ケ崎海濱（從停車塲半里）
河野、高橋兩副長は目下常院に在勤
院長診察 土曜日 午後入院診後應需
診察毎朝但祭日及日曜及土曜之他

クリーニング
は一滴の水を用ゐずして如何なる汚れも殆んど新調同様になります
和洋服外套インバネス・セル・ショール東コート
半襟毛皮等のクリーニングと染色を丁寧親切迅速に致します
○局部シミヌキ
○御一報次第參上
各國大公使館
帝國ホテル御用
日比谷クリーニング商會
日比谷公園停留塲入口
電話新橋三一〇八

古本 高價に買受ます
御一報次第何時にても參上します
牛込區早稻田鶴巻町百十一
文學堂書店
電話呼出番町九四一

産科、婦人科、小兒科
東京府内藤新宿番衆町卅一番地
女醫 井出茂代
電話番町三六七七番

◎産婦人科◎小兒科
宅診午前 往診午後
病室、産室ヲ設ケ入院ノ需メニ應ズ
院長 女醫 吉岡彌生
東京市麹町區飯田町四丁目卅一番地
電話番町 三三五七
東京至誠病院

料理講習會
會席料理 毎週土曜日午前中 會費一回卅五錢 束修五十錢
西洋料理 毎週月、金午前中（主として主婦の爲） 會費一回五十錢 束修五十錢
外に主婦以外の婦人の爲
毎週水曜午前中開催 會費一回五十錢束修五十錢
本郷區彌生町三番地
電話下谷六八一五番
櫻井女塾

肝油服用者之福音

三百粒入 一圓
百粒入 七十錢
五十粒入 四十錢
最新式の軟質膠球劑絕對に臭氣もなく美味に飲めるは此肝油球である
諸大醫の賞讃
肝油球の特効
身體の弱き人
かぜ引き易き人
腺病の人
夜盲の人
冷え性の婦人
肺の惡しき人
貧血にて顏色のなき人
油氣の少ない人
發賣元 東京市赤坂區田町五ノ一
工場 東京赤坂新町三ノ三十二
藥劑師 富谷宗吉藥局
電話芝 六二八〇番
振替東京 七〇八一一番
體力精力増進に今が肝油服用時期




Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

御註文の節は婦人週報にて見たる旨御記入を乞ふ

年頭にあたり最新發明の美容元素

# オキシナー

の御愛用

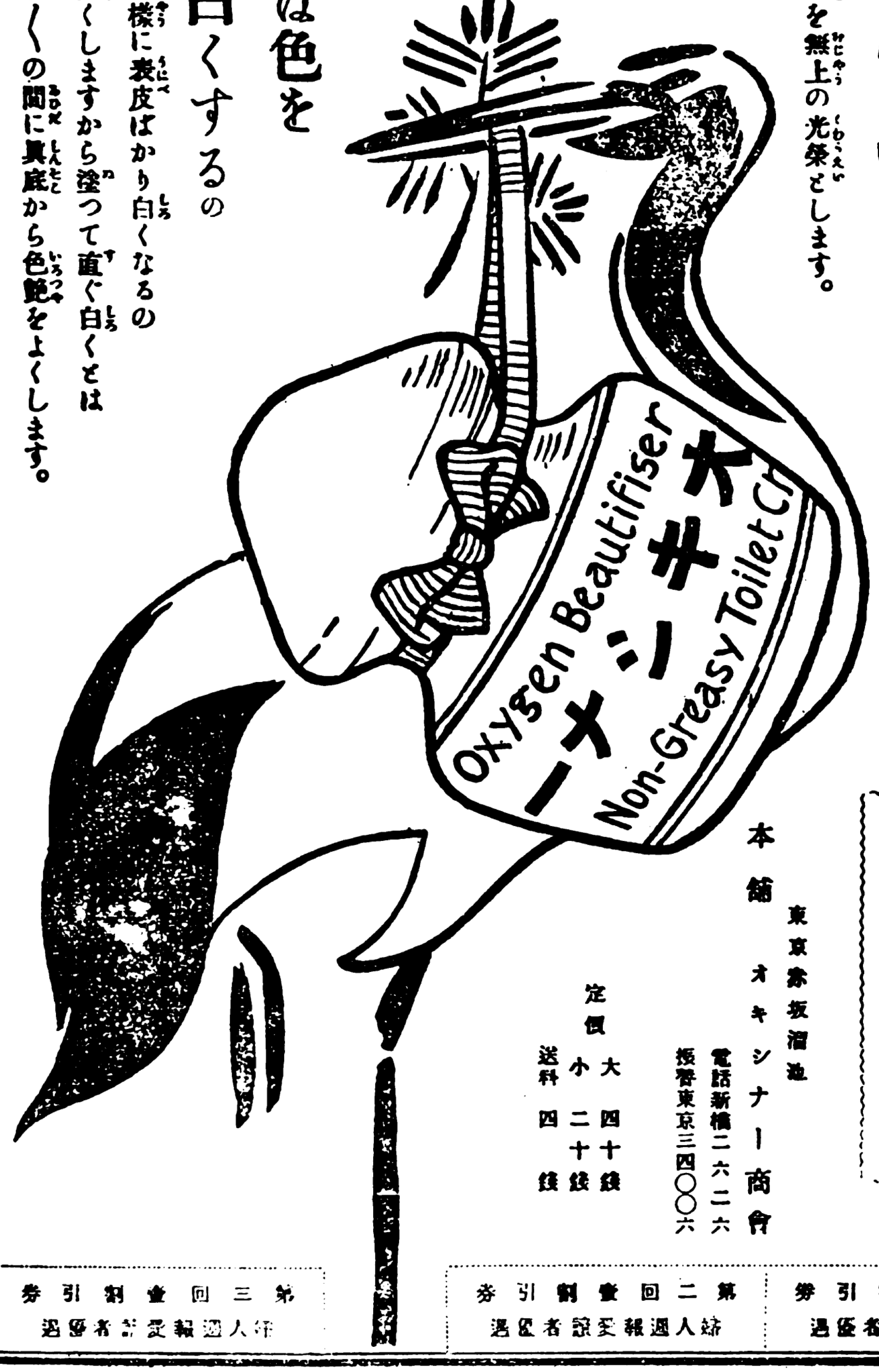
をお勸めする事を無上の光榮とします。

オキシナーは

**過酸化水素**を

含んで居ますからニキビ、ソバカスは勿論のこと

**最大特色は色を根本から白くするの**であります。白粉の様に表皮ばかり白くなるのでなく心から色を白くしますから塗つて直ぐ白くとはゆきませんが知らず〱の間に眞底から色艶をよくします。




各地の化粧品店藥店にて賣捌き居り候へども萬一品切の節は下記へ御注文奉願上候。

本舗　東京赤坂溜池　オキシナー商會

電話新橋二六二六
振替東京三四〇〇六

定價　大四十錢　小二十錢　送料四錢

| | | |
|---|---|---|
| 第一回賣割引券<br>婦人週報愛讀者優遇 | 第二回會割引券<br>婦人週報愛讀者優遇 | 第三回會割引券<br>婦人週報愛讀者優遇 |

謹賀新年

大阪市南區天王寺小宮町

廣岡淺子

謹賀新年

東京芝區高輪南町三十三番地

男爵 森村市左衛門

謹賀新年

東京麹町區四番町

三輪田眞佐子

三輪田元道

同 秀子

謹賀新年

東京赤坂區新町三丁目四十六番地

矢島楫子

謹賀新年

東京赤坂區檜町三番地

山脇玄

同 房子

謹賀新年

東京麹町區土手三番町

嘉悦孝子



Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

謹賀新年

東京府下巣鴨町上駒込二三二

男爵夫人 佐藤志津子

謹賀新年

東京本郷區金助町一番地

入澤常子

謹賀新年

東京小石川區高田老松町十五番地

廣岡郁子

謹賀新年

東京麹町區飯田町四丁目三十二番地

喜多文子

謹賀新年

東京府下池上村字堤方

山本多喜子

謹賀新年

東京日本橋區濱町一丁目十五番地

田中千代子



Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

謹賀新年

本郷區森川町一番地
女醫 藤井かう子

---

おめでたうございます

赤坂區新町三丁目四十六番地
少年禁酒軍部長 守屋東子

---

謹賀新年

東京九段坂下公園前
外人嗜好編物研究會
加藤咲子

事業
□各種編物ドロンウオーク教授
□各種編物ドロンウオーク製作
□輸出編物取扱規則壽進呈

---

謹賀新年

尙本年も相變らず御引立の程願上候

東京市牛込區甲良町二三
大正六年一月一日
東京出版社
電話番町五五六九番

---

新春之御慶目出度申納候
尙本年も不相變
御愛顧之程御願申上候

御婚禮衣服
並ニ諸道具
御調達

東京麹町區飯田町六ノ三
菅野田鶴
電話番町二三四四
振替口座三三九〇五

如何程の御仕度にても
御懇切に御相談申上候


Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# 謹賀新年

御所御召
西陣御召

日本橋區日本銀行前
田中彌御召店

# 恭賀新年

產地直達
土佐鰹節

卵、大つぶ、小つぶ、砂糖、めざし、海苔、にぼし、するめ、干物、酒盗、けんぴ

幷に土佐紙類土佐海產物販賣

產地出張直販賣
麴町區三番町九段上電車停留塲前
土佐物產直達商會
（電話番町四七三四番）

國產生葡萄酒ノ開祖

年始の贈答に最も歡迎せらる

純粹甘味
甲斐產葡萄酒

大黑
天印
赤 白

宮崎葡萄液

宮崎葡萄液ハ「アルコール」分ヲ含マズ最モ滋養ニ富ミ上戸ニモ下戸ニモヨシ御婦人御子供衆ニモヨク時節柄屠蘇代用トシテオモシロキ理想的好飲料

大小數種化粧箱商品切手調進仕候

宮內省御用達
發賣元 甲斐產商店
東京市日本橋區通旅籠町
電話浪花八七〇、八七一

▲僕の如きは斯う思ふ胃病藥としては**太田胃散**が覇玉だ
●僕の如く平常胃の惡くて困る者は**太田胃散**を服むに限る
■僕の如く兎角飲べ過る者は缺かさず**太田胃散**を服むがよい
▲僕の如き大酒家は年が年中胃病藥**太田胃散**が離されぬ
◉僕の如き甘黨は**太田胃散**がなければ助からぬ
●僕の如く胃が痛なり胸がやけたりする者は**太田胃散**でスグ治る
▲僕の如き不養生な者は**太田胃散**を常用せんと如何んね
◎僕の如き大の胃病患者は衷心から**太田胃散**を崇拜するよ
●僕の如く始終**太田胃散**を服む者は[illegible]か御用だ

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

和洋
# 裁縫講習録

共立女子職業學校教師
文部省檢定委員 敎氏及大家博士 執筆

卒業一ケ年
月謝僅に卅五錢
三ケ月一圓・一年三圓六十錢
（美本毎號百六十頁）

自宅獨習
生徒募集

□□□□
和服裁縫科
小物及細工物裁縫科
洋服裁縫科
袋物科

■國民道德 ■教育學
■裁縫教授法 ■洗濯色染
▲檢定試驗問題解 ▲質疑應答等

■裁縫だつて學校で敎へる通りに筆に現はせば獨習が出來る筈です。本會は即ち苦心研究の結果自宅に居乍ら裁縫學校卒業と同樣の實力を充分に授く。■小學卒業者には何人にも分る程平易丁寧に初歩より高等裁縫迄敎授す。■完結の後は各科別に綴れば、それぞれ立派な大部な書物となり、常に机上にありて敎導す■良妻賢母の心掛ある人は何人も必ず家庭に一本を備へ付け置く必要あり。

女學生は不完全な間違多き自分の筆記帳を賴りに勉强し、敎科書無しに地理や歴史を習ふ樣な不便がなくなる。

内容見本附規則郵券貳錢送れ

教育社會は驚喜し一般家庭の歡迎如沸。
先づ規則を見よ

東京神田今川小路
日本裁縫教育會
電話本局四六二二・振替東京三三〇七六



與謝野晶子女史新著

感想
隨筆
詩篇

# 我等何を求むるか

■人及び女として
■同型装幀優美を極む

■洋裝頗美本
■内容四百數十頁
■定價金壹圓
■郵送料八錢

所謂新しき女が陷り易き動的に偏せる妄進主義をも、舊道德に囚はれたる靜的に還せる保守主義をも併せて避け、常に敬虔の心と火の如き情熱とを以て實生活を高唱して歇まざる著者、茲に筆を新にして「我等何を求むるか」一巻を公にせり。本書は實に著者が「人及び女として」以後最近に亘れる感想、隨筆、詩篇數十篇を集録せるもの聰明にして眞摯、堅實にして穩雅、所謂藝術の中庸を得たる著者の思想が文藝、敎育、家庭、婦人問題等各種の題目に觸れて愈々深く透浸するを見るべし。裝幀、優麗、瀟洒 卷頭の書像と俟ちて著者を想貌するの感あらん。敢て廣く智識ある士にすゝむ。

與謝野晶子女史著
■歌集 舞ごろも
■定價金壹圓 送料六錢

與謝野晶子女史著
■感想集 人及び女として
■定價金壹圓 送料八錢

東京市牛込區神樂町二丁目二十二番地
天弦堂
振替口座東京二九五九番




Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

御註文の節は婦人週報にて見たる旨御記入を乞ふ


・藝術大學の出現・ 見本進呈

# 趣味講座

## 科目及び講師

| 科目 | 講師 |
|---|---|
| 美學及藝術學概論 | 文學士 黒田鵬心 |
| 演劇通論 | 文學士 小山内薫 |
| 音樂通論 | 理學士 田邊尙雄 |
| 文學通論 | 文學士 澤村寅二郎 |
| 建築通論 | 工學士 山崎樂堂 |
| 工藝美術通論 | 文學士 奥田誠一 |
| 日本の繪畫 | 文學士 春山武松 |
| 歐洲の繪畫 | 美術學校講師 森田龜之助 |
| 日本の彫刻 | 文學士 佐々木恒淸 |
| 西洋の彫刻 | 美術學校教授 水谷鐵也 |
| 大日本美術史 | 文學士 黒田鵬心 |

**會期** 二ヶ年。大正六年一月新學期を開始す。

**體裁** 毎輯五六科目を含み、菊判百餘頁。圖說挿入。二年間にて全講義總計三千餘頁に上る。

**會費** 會費三ヶ月二圓十錢、或は半年分四圓前納の事、但し「趣味之友」不要の場合は半ヶ年三圓とす。

**特權** 會員には講座の外毎號「趣味之友」を進呈す。圖書の割引をなす。質問自由にして其の答は「趣味之友」に掲載す。

東京神田裏神保町六
趣味之友社
振替東京三一九一五

# 趣味之友

毎月一回一日發行 菊版百餘頁繪畫挿入
定價一册廿五錢送料一錢半年分送共一圓四十八錢

大正五年趣味史【大正六年新年號】
建築彫刻繪畫工藝劇音樂流行娛樂等を專門分擔執筆、外に「大正五年及六年の趣味界」(廿名家)あり。

繪入月刊

# ローマ字世界

一部價十錢送五厘
半年送共五十錢
一年同一圓
(振替二一五〇四)

## 正月特別紙數増加號―本號に限り價十二錢

■ローマ字に對する私の態度…… 法學博士 吉野作造
■日本語の數言葉に就いて…… 文學博士 白鳥庫吉
■蛇の神……………
■遠くで聞える音の不思議…… 理學博士 藤原咲平
■新しい俳句とローマ字…… 荻原井泉水
■月夜(俳句)…… 同上
■英吉利の受けた空中攻擊…… 理學博士 田中舘愛橘
■赫夜姫(お伽噺)…… 高木敏雄

其他「日本語研究」に「科學」に「藝術」に眞に有益な時代の先驅たる記事滿載

●尚趣味津々たる子供附錄添へあり。。。。

東京市本郷區駒込曙町十一番地
日本のローマ字社
振替東京二一五〇四番
電話下谷五七一〇番




Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

御註文の節は婦人週報にて見たる旨御記入を乞ふ

ロマン・ロラン著 尾崎喜八氏譯（最新刊）

# 近代音樂家評傳

□四六判布製函入四百卅頁著者及音樂家肖像拾壹枚入定價壹圓四拾錢送料八錢

本書は八章に分たれて佛蘭西及び獨乙の大作曲家に關する優秀で且興味ある評論集である。著者は普遍的な靈の高處から各音樂家を批評した。そして著者自身の昂奮は音樂的なリズムとなつて全篇に澎湃とし微動して居る。讀者は各音樂家の人格と藝術とを知りながら同時に、眞の意味に於ての批評なるものを知る事が出來る。此の秀れた評傳が音樂を愛する人々には元より、廣く一般に讀まれる事を自分は祈る。（譯者）

内容目次＝ベートーヴェン△ベルリオ△ワグネル△カミーユ・サンサンス△リヒアルトシュトラウス△フーゴー・ウォルフ△クロード・デビュッシー△佛蘭西及び獨乙の音樂△モッアルト

トルストイ著 加藤一夫氏譯（再版成る）

# 我等何を爲すべき乎

四六版函入七百頁餘總布製
定價壹圓六拾錢送料拾貳錢

此書程世界人心を根柢より振撼した者は尠い。此書を讀んで自己の生活を革命し勇猛なる人道の戰士たらんことを欲しない者はない。そして自分の拙い譯も亦日本に對する一つの使命を果しつゝあることは譯者たる自分の深き喜びと感謝である。今日までに自分は多くの讀者から此書の刺戟に奮起して新しい生活の過程に登つたと云ふことをきいた。此書の再版は更に多くの人に讀れんことを祈る。

## 洛陽堂家庭教育好評圖書

山本瀧之助編 **一日一善日記** ●定價貳拾錢稅四錢

田結宗誠著 **小兒の育て方** ●定價五拾錢稅四錢

嘉悅孝子著 **怒るな働け** ●定價八拾錢稅八錢

水野義三郎譯 **一歳より廿一歳に至小供の生活** ●定價五拾錢稅四錢

岡村準一著 **兒童保護の新研究** ●定價貳圓廿錢稅八錢

發行所 東京市麴町區平河町五丁目 振替口座東京二〇九一四番 洛陽堂

圖書目錄往復葉書にて進呈



Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

御申込の節は婦人週報にて見たる旨御記入を乞ふ

# 高尚で美しい

## お化粧の仕方

お化粧の順序

貴婦人令嬢實驗

### 美人となる近道

（第一に）石鹸よりも牛乳よりも遥かに有効なクラブ洗粉で叮嚀に顔を洗ひ

（第二に）皮膚の美を要ふクラブ美身ゼリーを襟から顔へかけて塗る、荒れ性の方ならば一番よくきくアレ止兼用の美身用クラブ美身クリームを代りに用ひ能く擦込んでから拭き取る

（第三に）……生地まで白くなる

**クラブ白粉を**

顔に取てつけ（襟は顔より少し濃く）牡丹刷毛で白粉を延し水刷毛で均らし濡タオルで抑て白粉を密付ける（薄化粧にはクラブ水白粉）

（第四に）お顔にホンノリ紅色の健康色を與ふるクラブ頬紅を目の下から頬へかけて薄く刷く

（第五に）お化粧を引立てるクラブ粉白粉を眉刷毛に含ませ衿の方を軽く叩いたので額から襟へかけ能く刷き均らすと高尚で美しい淑女式のお化粧が出來上ります

クラブ洗粉

クラブゼリー

クラブ白粉

クラブ頬紅

クラブ粉白粉

美人

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA